京城日報

大正十三年十二月二十七日（土曜日） THE KEIJO NIPPO （明治三十八年九月十日第三種郵便物認可） 第六千百三十八號

二十六日夕刊

發行兼編輯人 [illegible] 印刷人 [illegible]

京城大平通一丁目 京城日報社

【東京電報】今回の行財整理の結果 [illegible] 一億三百餘萬圓 [illegible] 一億五千二百餘萬圓 [illegible] 一億五千五百餘萬圓の整理をなし [illegible]

第五十帝國議會開院式
攝政殿下御親臨の下に
廿六日貴族院にて行はる

【東京電報】第五十帝國議會開院式は二十六日貴族院に於て攝政殿下御親臨の上行はせられた、此日各式部官並に河井、中村兩侍從並に侍從武官は午前十時頃より出仕便殿其他諸般の準備を整へ、次いで各國大公使、加藤首相以下各國務大臣、濱尾、一木の兩樞密院副議長、閣員並に親任官、勅任官各官等は正門内に整列し、攝政殿下には午前十時三十分赤坂離宮御出門、入江侍從次長、奈良侍從武官長、岩波宮内事務官、井上式部長官、三條式部官其他供奉の下に同十時五十分貴族院正門へ御着、徳川議長の奉迎を受けさせられ便殿に入らせられ [illegible] 御休憩中 [illegible] 各國大公使、加藤首相以下各大臣外親任官に拜謁を賜ひ、此時 [illegible] 兩院議員は式場の右側下院議員は左側に整列するや十一時 [illegible] 族方及供奉員 [illegible] 式場玉座に [illegible] 御起立最敬禮裡に御開院の勅語を御朗讀あらせられ [illegible] 同十一時十五分御退場あらせられた

開院式勅語

【東京電報】二十六日第五十帝國議會開院式に於ける勅語は左の如し

勅語

朕茲ニ帝國議會ノ開院式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親交ヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ朕ハ國務大臣ニ命シテ大正十四年度豫算案及各般ノ法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ盡サムコトヲ望ム

御名御璽

攝政名

大正十三年十二月二十六日

各國務大臣副署

滿場一致にて
奉答文可決
二十六日の衆議院

【東京電報】衆議院は開院式後午前十一時二十分直に勅語奉答文起草の爲め本會議を開く粕谷議長は本日を以て第五十議會の開院式を擧行せられ攝政殿下には特に開院式に行啓あらせられ優渥なる勅語を賜はりました依つて衆議院は奉答文の起草を爲し直に捧呈したいと存じます勅語奉答文委員は議長に於て指名致しますとて別項起草委員を指名し右終つて議長は

「起草委員は直に別室に於て起草し速かに議長の手許まで通告せられん事を望みます」

と告げ休憩を宣す時に午前十一時二十五分同十一時四十分再開奉答文起草委員長登壇

奉答文起草委員は休憩後直に別室にて委員會を開き委員長理事の互選を爲し慎重審議の結果文案を得ました

と述べ起草文を朗讀し次で議長は

只今委員長の報告された奉答文に御異議はありませんか御異議がなければ確定を表して御起立を願ひます

と諮り總員起立して之れを可決すれば拍手一齊に起る次いで粕谷議長は

只今可決せられた奉答文は宮中の御都合を伺ひ直に捧呈致しますと告げ明日の議事日程を報告し、めたる後散會を宣す時に午前十一時四十五分

奉答文起草委員

【東京電報】勅語奉答文起草委員は十八名にて議長より左の如く指名された

委員長鈴木梅四郎 委員加藤政之助 同田中善立 荒川五郎 川崎安之助 建部遯吾 原田十衞 長谷川與一 植場平 樫内幸雄 本多貞次郎 小久保喜七 渡邊修 蔵園三四郎 久木戸愿吉 長岡外史 森田金太郎 河崎助太郎

衆議院奉答文

【東京電報】衆議院奉答文左の如し

恭シク惟フニ

陛下茲ニ第五十回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケサセラレ 攝政宮殿下臨御優渥ナル 聖詔ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ勝ヘス臣等愼重審議協賛ノ任ヲ盡シ以上

陛下ノ聖旨ニ應ヘ下國民ノ委託ニ酬ムコトヲ期ス衆議院議長臣粕谷義三誠恐誠惶謹テ奏ス

總督府
人事大異動
廿四五兩日附で發表

二十四五兩日附で本府を始め道理事官、郡守、府尹及警察部長等の大異動が左の如く發表された

本府

本府事務分掌規程の改正に依り二十五日左の如く人事異動が發表された

朝鮮總督府事務官 山本 犀藏
同 松村 松盛
同 閑原 喜藏
同 平尾 壬午郎
同 小河 正儀

命總督官房審議室勤務(各通) 兒島 高信
同 中村 寅之助
命總督官房庶務課勤務を免ず
總督官房審議室勤務 通譯官 田中 德太郎
命總督官房文書課兼總督官房秘書課勤務 事務官 佐々木 忠右衛門
同 總督官房文書課勤務 園田 寛
命總督官房會計課長兼財務局理財課長

京畿同 朝鮮總督府道理事官 渥美 巖嵐
同 敘高等官七等
命京畿道在勤 內務 總督府屬 木村 寛藏
命全羅南道在勤 財務 同事務官 西本 計三
同 同
命慶尚北道在勤 水原 同 郡守 田中 弘吉
同 同
命江原道在勤 咸南 同 朝鮮總督府道事務官 堀川 重治
同 同
命咸鏡北道在勤 參事官 朝鮮總督府屬兼 同 總督官房文書課教授 高尾 甚造
同 同
命江原道在勤 財務 朝鮮總督府事務官 藤本 修三
同 同
命咸鏡南道在勤 成興 同 上田 長吉

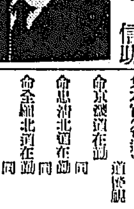
內務 朝鮮總督府道理事官 山名 善來
兼任朝鮮總督府道理事官 內務 朝鮮總督府屬兼外務屬 杉浦 齊
敘高等官七等
命京畿道在勤(各通) 内務 朝鮮總督府屬 西 猛美
命平安南道在勤 去末 朝鮮總督府屬 龜山 猛治
同 同

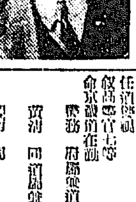
學務關係

道理事官 俞 萬兼
任本府事務官 同事務官 南 官[illegible]
敘高等官五等
命學務局宗教課長
兼補商局勤務 同師範學校長兼同教諭 赤木 萬二郎
兼任府視學官
敘高等官三等

府尹

任朝鮮總督府府尹 京城朝鮮總督府理事官 澤村 虎次郎
敘高等官五等
命群山府在勤 鏡城同郡守 三上 新
同
敘高等官七等
命清津府在勤 平壤同府尹 宮館 貞一
命大邱府在勤 大邱同 松井 信助





中樞院參議

命木浦府在勤 飛舗 秀一
朝鮮總督府中樞院參議被仰付 元應常
勅任官を以て待遇せらる 尹甲炳
朝鮮總督府中樞院參議被仰付 閔丙奭
奏任官を以て待遇せらる 洪承[illegible]

警務關係

任朝鮮總督府道理事官 朝鮮總督府警察官講習所教授兼朝鮮總督府事務官 高橋 [illegible]
忠南 道理事官 高橋 安[illegible]
敘高等官六等
命警務局勤務(兼務官) 全北 道屬兼道警視 高 安[illegible]
任朝鮮總督府警察官講習所教授
敘高等官七等 警務 同警察官講習所教授 命事務官 關口 聰
任道警視
敘高等官七等
命京畿道在勤 警務 府屬兼道警視 白石 光治郎
黄海 同道屬兼道警視 佐々木 高治
全南 同 松島 清
同 慶南 同 野世溪 閑了
免本官(各通) 道警視 白石 光治郎
命京畿道在勤 同 佐々木 高治
命忠清北道在勤 同 松島 清
命全羅北道在勤 同 野世溪 閑了
命江原道在勤 京畿 朝鮮總督府道警部

議會休會明け迄に
政本合同實現か
樞府の險惡なる形勢に促進さる

【東京電報】政本合同問題及之に關する新黨樹立問題は議會後一時下火となつてゐたが最近政府の挑戰に接へて樞府問題が起つた爲め形勢を一變し今や急轉直下議會中に何等か表面に現れんとするの形勢あり遂く議會休會明けまでには之れが實現を期せんと政友の策士は必死となつて運動を續けてゐる、それは加藤内閣の聯立組織は鐵道問題、貴族院問題又は普選問題等現内閣の重大問題であるが議會方面に及ぼす影響は何となく反が合はず議會あれば及ぶ政策たるべき大にして再び政友派政友會をして第二黨時代の政友會と感じ更に起させる機運の醞醸に此の運動の起るは必然であるが殊に此の運動を促進ならしめたのは樞府問題に付いて險惡の空氣が政府に險惡なる形勢にあり政合同運動に油を注ぐ結果となつてゐるのである

鏡城同郡守 [illegible]
同 命咸鏡南道在勤 咸南 同 若井 遺作
同 同 命成鏡北道在勤 平北 同 吉村 秀藏
同 大邱 同 警察署長 咸南 同
補大邱警察署長 咸南 同 樋渡 愈三郎
同 同 補鏡南警察署長 平北 同 佐藤 貞治
同 同 補清津警察署長 平南 同
同 同 補平壤警察署長 忠南 同 佐伯 多助
同 同 補全州警察署長 咸北 同 齋藤 吾一郎
同 同
補鳥致院警察署長 同 小野 英勇
同 敘高等官八等
命咸鏡北道在勤 黄海 同道技師 工藤 平次
任道技師
命警務局勤務 警務 同道技手 朝鮮總督府技手 中島 友[illegible]
敘高等官七等
命慶尚南道在勤 全北 朝鮮總督府道警部 齋藤 長治
任道警視(兼官如故)
命全羅北道在勤 平壤 同道警部 岡本 亥之吉
同 成北 同 小松 寛美
補金山警察署長 新義州 同 大石 峴太郎
同 補元山警察署長 忠北 同 神宮 與太郎
同 命咸鏡北道在勤 慶北 同 森脇 英士
命平安北道在勤 會寧 同 光谷 宗助
補平壤警察署長

郡守

任朝鮮總督府郡守 會計 朝鮮總督府屬兼同林野調査委員會事務官 林 太郎
敘高等官七等
命咸鏡北道鏡城郡在勤 秘書 朝鮮總督府屬兼同道理事官 松井 文輔
命慶尚南道昌原郡在勤 朝鮮總督府屬 森川 源八
同 命京畿道水原郡在勤 水原 同 柏 若[illegible]
同 命黄海道海州郡在勤 殖產 同 高橋 正
同 命平安南道大同郡在勤 財務 同 川崎 一郎
同 命全羅北道全州郡在勤 警務 同 津守 忠一
同 命黄海道黄州郡在勤 内務 同 佐鳥 信太郎
同 命慶尚北道金泉郡在勤 會寧 土木主事 牛島 熊吉

道技師

任朝鮮總督府道技師 朝鮮總督府技師 船越 光雄
敘高等官六等 相澤 訪
朝鮮總督府技手 朝鮮總督府屬道技手
任朝鮮總督府道技師に任ず 相澤 光雄
高等官六等を以て待遇せらる 梅谷 與七郎
命平安北道在勤 京畿道技師に補す 加藤 一二
同 江原 同 西 駿人
命咸鏡南道在勤 平南 同道屬兼道醫院醫官 柴田 艷藏
命全羅南道在勤 忠北 同 八谷 寧衞
命慶尚南道在勤 江原 同 關谷 金一
同 命咸鏡南道在勤 黄海 同 池山 聲龍
同 忠清南道在勤 小島 幹祥
命黄海道在勤 平南 同 濱田 信一
命全羅北道在勤 平北 同 野田 實
命全羅南道在勤 忠南 同 栗木 長次
命忠清北道在勤 （技師） 武田

税關長（二十五日）

命新義州税關長 元山 朝鮮總督府税關長 宮崎 又治郎
命釜山税關在勤 釜山 同 鐵槻 寅六郎

道技師

任朝鮮總督府道技師 朝鮮總督府林業試驗場技師 加藤 木保次
敘高等官三等
命慶尚南道在勤 朝鮮總督府技師 阪島 寛一郎
同 命全羅北道在勤 朝鮮總督府技手
任朝鮮總督府道技師 井上 嘉次郎
敘高等官四等
命咸鏡北道在勤 朝鮮總督府技手 [illegible]
敘高等官六等
命全羅北道在勤 京畿 同 長谷 労介
同 咸鏡南道在勤 朝鮮總督府 [illegible]
同 [illegible]

朝鮮總督府警視 平北 同 福田 政雄
補新義州警察署長 三宅 彦七
補鎭南浦警察署長 同

義務教育費増額は
十五年度より實行か
憲政部内に不滿を抱く者も
あるが首相の聲明で纒らう

【東京電報】義務教育費國庫負擔金増額に就ては濱口藏相と憲政黨内部に於ても相當論議され十五年度より實行の聲明が首相の口から出て居るので憲政會内部に於ても此問題を看過する譯には行かぬが藏相の責任となるべきを以て漸く十五年度より實行する事に纒まる模樣である 本年度豫算編成に當り藏相が出來る限り財源を切詰むる等の努力により [illegible] 此の際 [illegible] 政府が之を承諾し實行の聲明を得て黨内を纒めるに至らうと觀測されてゐる

教育費の
増額提案
議會の劈頭に
政友本黨より

【東京電報】政友本黨にては第五十議會劈頭に於て義務教育費國庫負擔増額法案を左の趣旨にて提出すべく決定した

市町村義務教育費國庫負擔金法中改正法律案

第二條中四千萬圓を六千萬圓に改む

附則 本法は大正十四年四月一日より施行す

中院通規伯の
約手僞造事件

【東京電報】中院通規伯の約手僞造事件は [illegible] 京都地方裁判所に告訴した件は小倉區裁判所に移されたが同局でも不起訴となつたので大阪控訴院へ [illegible]

昨日上海附近に發生した低氣壓は東に進んで今朝朝鮮海峽を通過しただめ南鮮は雨が降つてゐる高氣壓は支那北部から朝鮮に擴がり中

方針は未定であるが
產業第一主義で
進むことは云ふまでもない
池田新殖產局長語る

（釜山支局特電）新任總督府殖產局長池田秀雄氏は豫定より一日遅れて廿六日朝の關釜連絡船で八田千夫人及二人の令息令嬢と共に京城に向つた山東事務官を帶同の上釜山上陸九時十分發急行列車で北行赴任したが車中往訪の記者に語る

朝鮮へは曾て視察旅行當時來たことがあるのと其後一二回渡鮮したこともあるが何れにしても朝鮮に關んでの知識は殆ど持つてゐない、であるから自分の

抱負經綸等

に就ては今直に申上げ兼ねる就で何れ著任後一通りの調査研究して實地にブッつかつた上ならでは方針も決まらないが朝鮮が新領土である以上は何と云つても將來に向つて產業第一主義に進まねばならぬことは云ふまでもないが之が實際としての治水事業は非常に重大な問題であり一朝一夕には行かぬ、殊に内地の知識も今日の朝鮮に於ける殖產政策の如き之は第一に關係はしなかつたけれども此方面には餘程力を盡されて居りそれからして今日の實蹟を見て如何に朝鮮の遠大なるかが知はれるのである、朝鮮に

取引所新設

は之れが調査も研究を要する問題で聞かれぬが今迄に説明する限りではないから分らないが土地の狀況其他に就ても一度は視れまい、産業組織との是非は自分は專門家でないから [illegible] 會社の内容に就て株式組織と會社組織との是非は自分は專門家でないから研究の必要はあるかも知れぬが [illegible] 取引所の必要はあるまいと解して居る

教育に就て

朝鮮は普通教育に遅れつゝあることは事實だが將來此の方面に大なる努力を拂ふ必要あることを感じてゐるが著任後は自分も大に働きたい意氣込めて居るが [illegible] 見る積りであるからそれまで時日を貸して貰ひたい赴任期が度々延びられ遅れて誠に濟まなかつたが子供の病氣で困らせられた、まあ悪しからず——」

歡迎に集った風であつたが朝日を頬かしてポツリ〳〵語り出すところ之れが前秋田の縣知事と云つた温厚篤な態度の人で、二千石で場頭局長とは受取れない程質朴な此の人が朝鮮殖產振興に重任を背負つて行く氏には頼母しく亦相應しく感ぜられた

京城府來年度豫算
經常費で二割以上を節約し
歳出二百八十萬圓弱

京城府の大正十四年度豫算は目下各係りの手許で編成を急ぎ本年度中に編成を終り來春早々府内各部會に於て査定會を開き二月中旬府議會に附議する筈であるが今來年度豫算につき仄聞する處に依れば一般土木に於て臨時事業に屬するものは府廳舍新築工事費、新堂里道路の新設、第二期下水工事、職工事費、清溪川及改修、御成婚記念グラウンド等の繼續事業に投ずべき費目の外、比較的不急の事業たる道路、擴水溝改良、衛生施設、市場施設、公園整備等は悉く繰り延べ止むを得ざるもの、他は消極的方針であるが一面には新時代の趨勢に施設は經營しなければならぬ、大正十三年度京城府豫算は

歳出

茶話

◇洋行歸りの馬野府尹—君は東京より移つてからは至極温和しく兎角の噂に乘つて行政的手腕を振ふ、今の京城府に限つては何にせよ行政整理の椅子に收まつてゐる▲誰ぞ馬野君は中々好人物で椅子の方が君の爲めには良いと斷念めるより仕方がない▲馬野君にしても此の邊の觀念めは有るらしいが文書の淋しさも有るらしい▲京城府新庄氏が去り山口氏が去り丸山君も無し後には淋しき限りの奴だとは聞野君の頭の向ふに一ぺんへ行かれた、淋しいと云へば▲京城府尹になつて行く澤村君なども官吏として比較的寂しい途を歩いて來た男だ▲齋藤、吉松、松山の三府尹に仕へて仕事は實に好くやつて來た、特に協議會でも組合會でも議員を納得させて行く技倆は獨特のものがあつた▲議員に對してのみでなく廳内でも常に事務擴張遂行の機となつて來た▲然し京城府に於ける十年は勞くもれ胸中には罐んで解けぬ或る感激があつた▲地位や名譽が人の心を樂しませるものではないが澤村君も殆ど獨りの努力を傾倒した京城府を去るに臨んで衷心感慨無量なものがあらう

人事消息

▲青柳[illegible]氏（高等法院判事部長）二十五日入城旅館前屋旅館へ
▲下村光雄氏（江原道金融組合聯合會理事長）同上
▲三島竹男氏（朝銀鐵原支店長）二十五日夜入城同上
▲土居千代三氏（東拓支店長）二十九日出發内地にて越年
▲伊藤利三郎氏（朝鐵常務）二十六日夜東京より歸城
▲柴崎和京城中學校長 二十五日夜内地に向ふ
▲大島總南財務部長 同夜晉州に向ふ

臨時部 一五九、九三二圓
經常費 一一九、二九六圓
合計 二七九、二二七圓

であるが前年度よりも臨時經常費に於て約二割以上の節約方針を採り二十萬圓近くの節約を斷行して編成せらるゝ模樣である一面歳入は如何と顧みれば財界不況は依然として何等好轉の兆しもなく、雜種税の擴張も行はれず從前の歳入の最大なるものは府稅の中、戸別税を増加せぬ方針で苦心して居るが今日迄の處一萬二千八百六十五圓で府税中大の戸別税のものは雜種税の三十五百一千九百五十五圓であるが財界不振の今日迄年通り收納し得るやも危ぶまれてゐる

天氣豫報（廿七日）

晴 一時曇

廿六日 正午 四・五度（華氏）
廿五日 最高 四一・〇度
最低 二七・七度

社告

十二月分の本社諸支拂は來る卅日（自午前十時至午後四時）支拂致すべく候間請求書は廿八日迄に御提出相成度此段以紙上謹告候也

京城日報社

朝鮮製絲株式會社

第十期決算報告（自大正十二年十二月一日至大正十三年十一月卅日）

貸借對照表 資産之部（借方）

未拂込資本金	[illegible]
地所家屋	[illegible]
土地建物	[illegible]
機械器具	[illegible]
未經過保險料	[illegible]
貯藏品	[illegible]
假拂金	[illegible]
銀行當座預金	[illegible]
金	[illegible]
受取手形	[illegible]
貸付金	[illegible]
繭有高	[illegible]
商品有高	[illegible]
未到着品勘定	[illegible]
包裝材料	[illegible]
未收入金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部（貸方）

資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
社員退職手當積立金	[illegible]
機械器具償却積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
未拂金	[illegible]
營業用品積立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

一金壹萬貳千[illegible]百貳圓拾四錢五厘 當期純益金
一金壹萬貳千百貳圓拾[illegible]錢 前期繰越金
一金貳萬九千六百拾七圓六拾貳錢 [illegible]
一金四萬[illegible]千七百拾九圓七拾六錢 合計
内譯
一金九千圓也 株主配當金（年八分）
一金壹千貳百圓也 役員賞與金
一金[illegible]百五拾圓也 法定積立金
一金五百五拾貳圓拾四錢五厘 後期繰越金

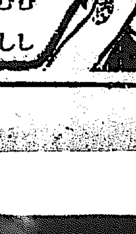
右之通り候也
大正十三年十二月二十日
京城府黄金町二丁目
朝鮮製絲株式會社

監査役任期滿了ノ所古城梅溪、北野善造再選就任ス

木材及鐵鈑購買
詳細二十五日朝鮮官報及門前在釜山栗城出張所

本場名仙
一反タッタ四圓五十錢

東京市日本橋區本石町二丁目越前屋商店 [illegible]



全治水

たむし
ひぜん
いんきん
ひつ
しらくも
はたけ
しつ
その他皮膚病一切の良藥

東京牛込揚場町
合名會社 尾澤商店

お正月の仕度

お忙しい攝政宮
好きな御乘馬も御廢し
妃の宮は御編物に

いよ／＼歳末も近づいたが赤坂假御所で初めての新年を迎へさせられる東宮同妃兩殿下の御近狀は全くお忙しく、この爲め殿下は毎日の御乘馬も廢されて御裁可書類や高官や外國使臣の陪食謁見等に過ごさせられ夜は九時より十時に至つて御寢になられる由で

△二十六日午前十時三十五分御出門議會開院式行啓、正午後零時半より御所で新任米大使バンクロフト氏に御陪食、秩父、東伏見大妃兩殿下御臨席

△二十七日御用納

妃殿下にはこの忙しさの中を一々殿下の御身の廻りの御手傳ひを爲されてゐるが最近は殿下の爲に編み物を初めてゐられる由で、丑年に當らせられる殿下の新年の爲にいろ／＼準備を進めてゐられる

御所內に殿下が御研究中の生物學研究室の主任は元服部研究所の御用掛りであつた理學博士服部廣太郎氏が任命せられることゝなり年改まつて早々殿下はこゝに御趣味の研究を始められる由（東京電報）

匪賊と交戰
二名を殪す

廿四日夜十二時頃平北道楚山警察署管內下松駐在所巡査五名が管內渭源江岸を警戒中對岸より氷上を越え入せんとした匪賊六名と出會ひ交戰の結果約三十分にして賊二名を倒し拳銃一挺丸多數を押收して引揚げたが我に被害なく賊は對岸奧深く逃走した（新義州）

年賀郵便は ポストへ入れるな
局の窓口へ差出さぬと 到着が遲れます

京城府內各郵便局に於ける年賀郵便の狀況を見るに十五日取扱ひ開始以來二十五日迄にて引受七十萬二千二百三十二通、昨年二十七萬五千八百三十六通で之を一昨年の特別取扱ひ當時に比較すると引受四十五萬五千通即ち約四倍、昨年二十五萬一千通即ち約五割の減少である。右に關し遞信當局の談に依れば『本年は一般に賀狀の差出を控へると云ふ傾向があるが又一面これから益々差迫つて差出す向の多い事も想像されるのである。然し差押詰まつて差出したものは自然元旦の配達に間に合はぬ事となるから双方の便宜の爲めに成るべく速かに差出す樣希望して居ると云ふ尚特別取扱ひが充分に周知して居ない關係からか市內の郵便函から散亂した賀狀が多く揚がつて來る由で郵便局では便宜特別扱ひをして居るが成るべく局の窓口に差出すやうにして欲しいとの事である。』

道路に大隧道
東京市が新設

東京市では今回區部都市計畫路線中赤坂區、芝區、西久保、巴町間に幅百十米突の道路を設け愛宕山にアーチ式の隧道を設ける事に決定したが其の工費は約十六萬圓で路線廿五間であるが東京市の道路に隧道を設けるのは之が嚆矢である（東京電報）

關東の殘骸
爆破と決定 準備を急ぐ

關東の殘骸は此程來有田大尉の指揮で死體搜索と主として重要部分の取り外しをして居るが艦內にはあまり大したものもないので三日中に全部取り外しを終り近々の內に爆破するに決したが艦尾には尚多數の石炭が殘つて居るので積出しのため舞鶴から多數の小船を送る事になつて居ると小川武雄所長は語る尚有田大尉の談に依ると重要部分の取り外しを濟ましたら其殘骸はダイナマイトで爆破する事になつて居るが三日中に重要部分の取り外しを終る豫定でこれが爆破は當所にも交涉があつたと、（舞鶴電報）

岩手縣久慈灣から 六十貫鯛の鱶が出る

…れてゐたが此々久慈灣に一…を遊泳する事となり近く…

憲政緊急代議士會
減租財政整理の方針を說明す

…極めて濃厚で協力の…政策は勿論必要であつたから…を增すか減租を減するかの二途上…財政の緊急之を比べ之が救濟は歲入…然し斯かる整理を施行しながら…入不足八千萬圓を追加豫算として…態放漫緊縮教育費の增額…より實行することは到底不可能で…

航空隊增設
中隊數は十一

今回の陸軍縮小改革により十一中隊の航空大隊新設は既報の如くであるが內戰鬪隊は六中隊、偵察隊四中隊、氣球隊一中隊にて完成の曉は戰鬪隊十一、偵察隊十一、爆擊隊四、氣球隊二個中隊となる、而して爆擊隊編成計畫は目下研究中である

而して大隊は十一個中隊の內戰鬪隊三ケ中隊にて一大隊とし偵察隊四ケ中隊にて偵察隊とし氣球隊一ケ中隊を現に所澤にある一中隊と合し氣球隊を殘餘の戰鬪隊三ケ中隊中二ケ中隊を加へ各務ケ原飛行第一大隊に編入し同大隊を戰隊とし一中隊を八日市第三大隊に編入し同大隊を戰隊とするに至るべく之れを同時に航空隊の擴張及編成の變更が行はれる豫定である而して新設隊の所在地は既報の如く爆擊隊は朝鮮平壤、戰鬪大隊は滿洲遼東となる筈である（東京電報）

巡査の制服を盜んで それを着て强盜を働く
犯人は元憲兵分遣所の小使 一ケ月後逮捕さる

去月十八日夜九時頃京畿道警察部鍾路署勤務巡査金命植は鍾路署前下宿元發方の自分の部屋で外套一着制服一着及び制帽一個を何者にか盜まれたが二十日の午前一時頃鍾路署管內の宿屋に外套を着た一名の怪しい巡査が現れ懷中電燈を照らし乍ら止宿して居た兩人に對し自分は鍾路署の巡査だが强盜逮捕の爲め二十餘名の巡査を連れて來た。貴樣等は嫌疑者としては取調べるから所持金を全部出せと迫り兩人から合計百十圓を捲上げ夜明け迄預つて置くと稱して逃走した事件が發生したがその筋では此の兩者が同一人であると見込みを附け、爾來極力搜査に努めて居たが早くも一箇月を經過し一時は迷宮に入つたと思はれたが今月二十五日犯人が京城大和町理髮業金大根方に立廻つた處を巡査が逮捕するを得た。犯人は忠清北道長湍郡長湍面□□里二三番地無職趙□□（二□）と云ひ元□□憲兵分遣所の小使であつた者だが京城府□□洞の朝人□□と知り合ひになり共謀して金巡査と近付きになり其制服を盜つて巧に强盜を働いたものであるが道刑事課當局は曰く、『金巡査の責任に就ては何れ相當の處置を免れまい。一時は心配したが然し幸ひ逮捕したので申譯が立つた』と語り尚犯人の盜んだ制服、制帽は鍾城警察の金庫に保管してあつたのを發見し鍾城署に押收した。

新任京中校長
加藤常次郎氏は 溫厚な人
第一高普校長から榮轉

警務局長京城中學校長の後任として京城高等普通學校長加藤常次郎氏の就任を見ることゝなつたが氏は溫厚篤實な好個の教育家であるから後任としては最も適任者であらう加藤常次郎氏は明治四年滋賀縣生れの人で二十九年帝大文科史學科卒業後三十年福岡縣立中學明善校に赴任し三十二年山形縣中學に轉任し三十四年岐阜縣立東濃中學三十九年福岡縣立中學傳習館長となり、大正六年福岡縣三池中學校長に同七年福岡縣立中學明善中學校長となり同九年渡鮮京城高等普通學校長となり十二年八月廿七日勳五等に敍せられ瑞寶章を授けられてゐる

鮮老を 橋柱に縛し
出刄で脅迫

二十四日午後七時頃大田郡北面木□洞地村鄭□基（二□）は二十五日午後…

飛降り負傷

鍾路□□三…（東京電報）

さくや二ケ所で 若い男女の毒藥自殺
『青年と妓生の合意心中』
『嫉妬に狂ふた人妻の死』

歲末も愈々押し迫つた昨月を控へた二十五日のクリスマスの夜鍾路署管內と本町署管內の二ケ所で若い男女の毒藥自殺事件があつた、一は金に困つた青年とその道連れになつた妓生の合意の心中、一は嫉妬に狂ふ年增の內地人女が世を果敢なんで死を急いだものである。その顚末は次の通り

△府內觀水洞一五六番地梁□□方妓生金□□（二二）は去る十九日頃水原郡□□面□□里の□□□（二二）と云ふ青年と知り合つて以來二人は離れ難い仲となつたが百圓の借金の始末をして呉へると言ふ話を信じ其日の宿所に二人共泊り込んだがそれから十日後の今日になつても男は金の工面が出來ず妓生の方でも抱へ主に戾ることになつたので遂に男から心中の相談を持ちかけ女も承諾し二十六日午前一時頃宿の一室で多量の昇汞ソーダを嚥つたが二人共苦悶中家人の發見する所となり騷ぎ出すと男は吾に返り逃亡しながら女を殘して行方不明となつた鍾路署の山崎巡査部長は直に臨檢女に手當を加へた結果…

△府內新町一三大工飯田□□郎の妻カオル（二□）は二十五日午後五時頃夫が花柳界に耽つて顧ないのを恨み昇汞十錠を飲み自殺を企てたが家人が早く發見して手當を加へたので生命は取止めたが事の起りは嫉妬からと

惠忠洞小火

二十六日午前十一時頃惠忠洞百十番地朴□□方溫突より發火したが直ちに消火原因は十六才の子供が溫突をたきゝあつた際閃の柱に延燒したのであると

尾崎行雄氏 又も暴漢に襲はる
鐵血社長以下の暴行

既報の如く…尾崎行雄氏は二十五日夕又も鐵血社長松本…十四名同氏邸に踏込み暴行を働いたので品川署に檢束したが…（東京電報）

十一時頃…飛降りたる…落しあはて、飛降りたる際轉倒し…に傷つて倒れ人事不省に陷つたので直に…病院に運ばれた

羅馬の聖年式
明年春舉行

【羅馬廿四日發電】聖年は二十五年目每に來る聖年に當るので法王は盛大な式を舉げセントピイタアに於て二十五年間閉ざされて居た聖扉を開いたが此式は世界の耳目を集めたもので各地から何萬と云ふ信者が羅馬に來集すると豫想されて居る

慌しい歲の瀨
街頭の悲喜劇
警察の受付から觀た 暮れの世相のさまぐ＼

慌だしい人の往來の足なみにも踊ふことの出來る昨今の歲末氣分に絡んだ色々な悲喜劇は數知れない程にあるが警察事件で觀てみた昨今の傾向は大體こんなものである

◇最も悲慘な本町通りを中心として拾得される澤山な遺失物の届け出に依ると忘年會歸りの紳士が醉つぶれて遺つた山高帽を道で落したのが拾はれて警察の拾得部に投げ込まれて居るのもあり、折角買つた品物を取り落して全く其の所在が不明になり或は遺物に買つたらしい紙入りの贈り物が熨斗附の儘であり、少いと言ふボーナスの餘金が入つた儘の紙入れを紛くしたものがある警察拾得品の中には色々な遺失物の拾得品が山程に詰め込まれてある

◇二十六日朝本町署に届けられた十四、五位の一人の…があつた見るとこれは三所入りの紗綾形を熨斗附の儘拾つて居る、多分商先で誰か持たせて來てからでもその品を紛く拾つたものだらうが警察に屆けられたいた成り途さうとせずすつたもんだの騷ぎの擧句く巡査の手に押收されたと言ふ珍奇な事件があつた

◇殊に年末の事件の內で一番多いのは借金の請求事件である、大抵民事事件として取扱はれるべきものだが警察に持出して警官に解決しようとするものが多く詐欺とか横領とか言ふ罪名をつけて告訴して來るのを一々取調べるに手間取つて居る警官はやりきれないと泣き言をして居る處も歲末ならでは一寸見られぬ風景である

佛國への答禮使
上原元帥と內定

今夏佛國よりメルラン將軍が國使として來朝せるに對し我國はその答禮として何れ佛國に派遣して佛國に報じ、殊に彼地軍隊より勳章を贈呈されてゐた上原元帥に內定したが、今二十六日の閣議に上程される筈である、尚答禮使の出發は明年一月下旬の豫定である（東京電報）

稅金納入は
廿日四時まで

京城府財務課では二十五日締切稅に關する大宣傳をなしたが各種稅金の納稅者の便宜を計り二十七日御用納め後も收納事務は出張所共に正午後四時まで引續き收納事務を取扱ふと

大庭氏の 遺留品
淋しい留守宅へ屆らる

大庭柯公氏の遺留品が去る十五日露國政府から我外務省を通じ四谷區愛住町の柯子夫人の手許に送附された、而して大庭氏の生死は尚ほ疑問として殘されて居るが本年八月一日附露人が哈爾賓にて…氏の一通の書簡を通し大庭氏の死を傳へた露國人の語る所に依ると氏は一昨年五月頃バイカル湖畔の或る小さな村に流罪して居たが蘇聯政府の一官吏四、五名が拘引し四、五日後何かの理由で死刑に處せられたもので大庭氏の死刑に處せられた事は疑ひの餘地なき事實であると、尚ほ大庭氏の家族は柯子夫人と令孃君子さんと夫人の母堂との三人暮しで家計豐でなく令孃は山脇高等女學校の專科に入り琴を勉强して居るが家族は未だに其死を信ぜず歸國の日を待つてゐる（東京電報）

…そと言ふのである、其筋では第一の…八十圓の金が殘つて居るので同人…の立派な遺骸を葬つて…めるとのことである

若い課長を迎へて 警察部の陣容成る
兩課長けふ任命發表

懸案中であつた京畿道警察部の保安課長…衛生課長として…二十五日官報に發表され同時に任命發令されたが三氏共に就任の挨拶をなし二十六日午前十時揃つて部長室に現れ馬野警察部長に着任の挨拶をした…部長は…の方針に就き指示する處があつた…

…は馬野警察部の方針であらう』と云ふ評判が好かつた

電話一時間
一萬通話
次第に殖える

京城の發達するにつれて電話の使用數は頗に激增し中央電話局では職員の努力に依り技術者を增加して之が緩和に努めてゐるが普通電話一時間の通話數は光化門局で一千五百、本町局で二千三百、龍山で一千通位であるが二十四日最繁時間一時間の通話數は光化門局三千六百、本町局五千二百五十、龍山一千八百八十で實に一時間一萬七百三十通話の多きに達し漸次增加してゐる

◇ウリのやうな眞實の話◇
死んだ乞食の懷中に 千圓の預金帳
『千圓の貯蓄』…を念願に 足を棒に稼ぎ溜めた

話は稍古い間に屬するが去る十月頃大門通りの鍾路ビルヂング裏手で病死した乞食の懷に千圓の貯金通帳が收められて居たことがあつた、當時市中は此に『乞食の行倒れ』と四號見出しの記事で簡單に取扱はれたに過ぎなかつたが之に就て昨今一つの事件が持上つた

名も無き一乞食の懷中に秘められて居た千圓の通帳と云ふのは…銀行の預金通帳だつた。その金額と云ふ者の身分を突き止むべく警察や銀行では色々手數を盡したが結局死んだ乞食がその當人であること分明した時人々はひどく驚かされた。此の金は果たして如何なる性質のものだつたか??、其筋で調べつくした結果に依ると當人は先年親類緣者に遠ざけられたのに發奮し京城に出て來て孜々と働いた、そして汗と油で稼ぎ溜めた金が千圓になつた時、はじめて彼が當初抱いた『千圓の貯蓄』の念願が屆いたのである。彼は職業で、…と睨りは無上であつた。然しその喜びは忽ちにして止んだ。彼は乞食として千圓の金を抱いた儘死んだのである。所が親族彼が千圓の金を殘して死んだことを聞き傳へて其の實兄と言ふ男が名乘つて出た。其筋でも他に遺られた弟の…

人蔘湯

▲昨晩のことである京城驛に此二件を落して居たものがある。後で遺失主は判つたが、巡査部長さんがお土產にと內地の雜貨の出來は斷らずで頭を下げて行つたものだ▲ところがイザ汽車が出るといふ段になつて…お土產を差し出さうとすると此は海ぬけの殼で、鯉だけシッカリ下げて居たと云ふ始末。▲マサカ鯉だけお土產にやるわけにも行かず、冷汗をかきながら、心持ちだけ贈つてやつたとの話

ボーナス 奇談
或る夜の席上 那須小將の話

ある忘年會の席上で、那須騎兵旅團司令官が、一時間程のボーナス奇談といふものを試みた。曰く『近來はボーナス／＼といつて、給料取りは殺氣立つてボーナスの多少を問題にするやうになつたが、之も世の中の大勢とあれば仕方がないものぢや。おかげで近來は軍人にまでボーナスが出るやうになつたが、ツイ六七年前までは無かつた人物が居つたよ。今の騎兵監部長も當時の經理部長でその時の山縣閣下なんて云ふ高等副官が居たが、皆んな剛直な連中で、時の總監からボーナスの話が出たとき、山縣が第一に憤慨し出したものぢや。曰く『我々は軍人として立派に俸給を受けて居る。假令それが多からうと少からうと、そんなことは問題ぢやない。その上に我々軍人を會社員や銀行員扱ひにしてボーナスを渡すとは軍人を侮辱するものである』と憤慨して大反對の氣炎を揚げた。御陰でその年のボーナスはオヂャンになつたのぢや。それがどうだ。今では少いといつては文句が出る世の中となつたからナア』

金一錢の賭博

府內鍾路北洞七十三番地朴□□方で廿六日午前一時三十分頃同洞李方□□外四名は一錢五厘をかけ賭博中所轄東大門署員に押さへられ全部檢擧された

羅南司令官張安

羅南那須司令官は廿五日夜京城ホテルにて出入新聞記者を招き忘年會を催したが京城憲兵隊長及び分隊長小山大佐、三浦及塩原兩少佐その他出席して盛會であつた

笠井町小火

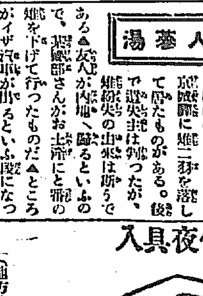
府內笠井町二四一大工羽所太郎方から二十五日午後七時二十分頃出火したが燃え上らぬ間に消し止めた原因は留守中炬燵から燃え出したもの

御進物には……毛糸の函入
この頃毛糸の御進物は品もよく、氣がきいて、重宝で、喜ばれる
京城 本町

京城寫眞館 寫眞と自動車 京城自動車 電本 1640 2744

お正月を暖く迎へるには
咸興炭を御使用下さい
特色
一、煤煙が少いため 他の石炭と違ひ多量の煤煙が無く殊に冬季中煙突の掃除が要りません
二、惡臭が無いため 室内や又は店頭の商品を汚す心配が無く
三、火持が良いため ストーブやオンドル又は風呂の焚口で火鉢の埋火として七輪に移して物菜の煮炊に良く殊に炬燵火や火鉢に大層宜しい
四、値段が安ひため 無煙炭、內地炭、撫順炭に比して三、四割安になります
炭坑 帝國炭業株式會社咸興支店
代理店 株式會社鈴木商會京城支店
京城一手販賣所 京城府林町一九〇番地 西川商店 電話光化門一六四〇番 荷揚所本局貳四一七番
（府內に四十餘軒ノ販賣店が御座ひます）
仁川一手販賣所 仁川府町十番地 林田支店 電話四〇七番

男女 生殖器圖細研究
性交法研究 避姙法研究
性的研究は人の最も大切な事で忘れられぬ快樂です。本書は十六七歲の青年男女から七八十歲の老人迄の性の秘訣や治療法等萬事明細に說明圖解してあり。
其他男女の知りたい事は實際的に一切明細の附錄あり他の類書と比較して知られよ。（內容は言はぬが花）此新聞名記入注文者に限り記念の爲め
絕世の美人繪（二組進呈）
醫學博士 神谷豐先生著 總クロース金文字箱入頗美本
特價金壹圓卅錢 前金注文送料不要ハガキで申込みは代金引替個人名儀で密送す
東京日本橋坂本町十四振替東京六九二一番 精教社

文化夜具入

三枚入 七四、五〇
四枚入 八六、五〇
五枚入 九五、五〇
（外に三本締革付あり締革付きの分は各々一圓上り）
總製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店 電話本局二一五三四番
御旅行の時御赴任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りとして是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ
（地方の御注文は代金引替にて送ります）

痔疾專門
京城久枝肛門病院
明治町二丁目 郵便局下 電本一病院 三七〇二 自宅 二一七二
入院隨意 院長 久枝秀喜 副院長 高橋義市
講習會員募集
一、痔疾一般根治注射療法
一、痔瘻根治注射療法
開講期日 大正十四年一月十五日
申込期日 大正十四年一月十日迄（規則書申込次第郵送ス）
京城久枝肛門病院 京城明治町二丁目 電本局 三七〇二

在滿鮮人とスパトル工業（中）

哈爾賓特派員　松江生

六

在滿鮮人の農業に關し叙述するの必要なきは既に人の良く知る所であるが、多くは從事の到底惨たる水田に從する外、勸業の窮民を以て滿足して居る。しかし吾人の所見を以てすれば、農業資金は頗る困難なる問題であるとは云へ、農業を伴はざる副業問題に於ては、其一面を滿足せしめる丈であつて、他の半面は忘られて居る、しかし無援助に終る點々なるは言ふまでもない。」

七

在滿鮮人を正職に就かしめる機會は、就職資金を第一とするが、此等は必ずしも資金の不足と云ふことは出來難い、何となれば水稻の凶作は必無を期すことが出來ない、若し不幸にして凶歉に遭遇せんか、彼等なき彼等は復び無職業に轉する餘儀なくせられ、引いて日支間の國交に惡影響を與へる、更に延いて結果を想像せしめることは、彼等の不安化てふ一事である。

凶歉に對する問題は暫らく措くとするも、北滿の天地は冬期の期間を營む可く餘儀なくせられる、小農經濟不足は此以上多數の生活を營む可く餘儀なくせられ、無益に職を得す時間に沈み、是れ無職の原因を生ぜしめ、從つて衣食の補給を爲さしめ、販路年には之を寄附せしめてこそ充實せる生活であり、意義ある生活である。」

八

在滿鮮人に對する正業の研究さへ完全ならざる今日、副業問題の解決に手の及ばぬは當然であるが、家內企業として最も有望であり、而して又簡易なる職業を案出し、彼等の子女をして之に從事せしめたならば、一擧にして兩得と云はねばならぬ、然らば此れ等の目的を滿足せしむ可き有望なる家內工業は、果して何であらうか。

九

家內工業としての性質は、種々なる條件を必要とする、職業を使用するものは、之を購入するに當つては安價であらねばならぬ、又材料としては四季之を得るに便にして、其地方に豐富、安價なるものであらねばならぬ、製品も又より見れば無限の需要があり、販路を求めるよりして最も容易なることを必要とする、斯くて紙上の凡てを滿足せしめ、偏用相當なる勞銀を得る人の生活は、安定の曙光を認めると云はねばならぬ。」

一〇

北滿に於ける副業としては、ベニヤ板の如き企てられて居る、しかし之には相當の資本と勞力を要するから、隨時の工業としては極めて良好であるが、婦女子の手を以て之に當ることは出來ない、其他毛織物利用として紡工業、或は皮革を利用せる下駄の鼻緒製造の如きもあれど、此れ等は孰れも未知數に屬し充分の研究を必要とする、北滿に豐富なる材料を有し、將來有望視せらるゝ企業に、白楊白樺を材料とするスパトル工業がある、而して其作業が簡單であり、婦女子向きの家內工業として最も有望であり、小資本で着手することが出來る、然らばスパトル工業とは如何なるものであらうか。」

一一

スパトル工業の名稱は、從來餘り知られざるものであるが、最近哈爾賓に於て製造せられ漸く世間化されんとしつゝある新事業である。抑もスパトルは白楊、白樺の幹を材料とし、纖維と其他を一緒にせる作業であつて、纖維を材料とするに非ずして木材の細片を材料とする頗の用途がある、而して其製品は歐米各國を其他國として主として輸入帽子を製造する折に使用せられ、ハルピンの如き都市に於ても、既に三千打、一萬二千打以上消費せられて居る。スパトル消費の多寡は、其國の富力を間接に證據立つるものと云はれる程で、生活の向上と共に需要が多くなり、人口十五萬に對して約三萬六千枚を普通とする。

一二

スパトルは婦人帽の製造には缺く可からざるものであるが、其外に用は洋服の裝飾し、粗製品及び織物は玩具或は寢臺等にも廣く使用せらるゝ所ち白楊白樺の用材を薄く且細かく削り、纖維を共之れを使用するから無盡の細木細工に近いものである

一三

從來スパトルの產地としては、獨逸、伊太利、山口縣の七色打二十八萬圓、岡山縣の十二萬打四十八萬圓、福島縣の三萬打十二萬圓等であつて、年々の外國輸出は十五萬打乃至廿萬打、價格六十萬乃至八十萬圓である、而して其輸出先は英、米、佛、伊、濠洲等で輸出數量も年を追うて多からんとしつゝある、日本內地に於けるスパトル製造の歷史は僅かでないが、內地には白楊乏しき爲め其何れも白楊のみを材料とし、北海道は秋田、宮城、北海道等が知られて居る。」

滑江道路改修請願

渭原繁榮會猛運動を開始す

【新義州】平北奧地の交通不便は今更云ふ迄もない事で僅に交通機關と運輸機關で補充してゐるに過ぎない然も經濟上に至らば滑江沿岸の道路が唯一の交通路として最も重要視せられてゐる道路が唯一の頼みとしてゐる關係上奧地一帶の住民は經濟上に於て非常な困難に陷つてゐる次第である其處で多年滑江沿岸道路完成を望んでゐるが目下の如何時實行さるゝか解らぬと云ふ處から渭原郡に於ては早くも之を擧げ遠くも江界に至る道路改修を起工する事は此の際の急務であると渭原繁榮會が主となり運動を試みつゝあつたが滑江治水としては難工事である處の滑江道路より禿魯江（…）を經て江界に至る方が近いとの意見で問題にされず、されば十四年度豫算に於ても特に此の問題に從つて經費計上も見ない處から同地方民は渭原繁榮會は更に各郡の有力者に檄を飛ばし其結果之れが實施を計るべく二十四日朱田郡知事に對し詳細なる經濟的比較表を添へて請願書を提出するに至つた右に就ては平北道の要路とも云ふべき新義州府の民間有力者加藤治郎多田榮吉諸氏の外信者諸氏等の諸氏は盡く署名をなし上流地方民の爲め一臂の勞を盡さんとしてゐる請願書大要左の如し

地方發展の基礎とも云ふべき交通機關が貧弱な爲め平北奧地である渭原江界慈城厚昌の四郡は未だに苦んでゐる現在安滿道路を經つてゐるが右は山又山の險路とて峻險なる坂路や斷崖絕壁の嶮岩から幾多の危險と時間の浪費許りか非常なる高率の運賃を要するから沿線地方と比較して物貨に數倍の高價が生じ加へて當地方の生產物產の搬出に要する費用から打算して成業なく爲めに何一つ發展の要素を有さない結果となる此の狀態である大なる影響ある事は考慮を要する大問題である依つて此の際を險悪する爲めに滑江道路の改修が必要を生ずるのである故に本道路が完成の曉には多島島業港又は新義州を根據とする國境道路等の速成を計る上に於て如何に利益多く延いては奧地一帶の產業開發に貢獻する處大なるかは敢て今更喋々と論ずる迄もない處である、故に我が繁榮會は此の不便を除かん爲め最も利害關係の深い新義州江界奧地と提携して滑江線開通を企圖したが經濟上貧弱な郡としては到底手に完成せしむる餘裕がないから茲に請願し改修に要する滑岩工事は地方費から補助を受け他は郡の賦役となし本年度に於て直ちに着手したいのである要は新義州を集散地とする道路の第一歩であり且又國境警備上缺くべからざる重要道路ともなるべきであるから希くは奧地一帶の住民が叫びとして御採用あらん事を望む云々

商品量目檢査

【鎭南浦】押詰つた年の瀨を四苦八苦の工面を重ねて乘越さうとする商人の中には從來量目分非道い量目の誤魔化しをして居る者のあるらしい噂もあり道警察部からの通牒もあつたので鎭南浦警察署では廿四日午後一時から三時までの間に私服巡査二名を府內各所に出張せしめて各商店から得意先へ配達する商品の一齊取締を勵行したが此の警戒網に引掛かつた商店數三二商品七十二件の內量目不足六件超過四件、正量六二件で不正な量目で得意先を誤魔化さうとした不德義な店は射場一件、吉岡三件、宮內一件、武本一件である

大邱歲末經濟概觀

大體に於て無事越年

―大邱商業會議所調查―

【大邱】大邱の企業界を見るに十二月二十日現在に於て大邱に本店を有する會社の數は株式三十一、合資五十二、合名五、合計八十八社此の公稱資本金は千六百六十三萬二千圓、拂込み資本金六百三十二萬二千圓にして、之を前年末に比する時は社數に於て十社を增せるも公稱資本に於て

七十四萬圓 を減少せり

是は商業の部に於て著しく減資せると其他金融業方面に於て減資を行ひたるに基因するものにして其の減ずべきは減じたるの結果に外ならず、總じて企業界が堅實の步を進めて、茲に至つたものと思はれる、不況數年の試練を經て聊か其の眞味を帶びて來たものと見るに先づ米は旱害の後とは言へ言ふ所が出來よう大は商況に就て當地市場も併せ悩みの風情があり逆に新穀の出廻り期に入つたので籾米は十一月末、十二月始め三十五圓五十錢唱へより二十日には三十四圓九十錢と六十五錢方の下押しを示し正米も赤三十六圓三十錢より卅五圓四十錢と下落し、續つて出廻りも捗々しからず、

例年十一月 の出廻り數に入れば劈頭には米が山積して穀商の驚きへ叫くを常とするが本年は地方二割七步の減收と春夏見越しとで買人氣其引立たず之を前年同月の移出高五萬千六百石に比ぶる時は其一割即ち五千石の出荷に過ぎずして、十二月上旬に至るも數量石數は前年同期より約一割の減少を示し如何に農家の米に對する愛惜の傾向なるものあるかを思はしめる、粟も米に伴ふて好價を唱へ二石三十圓四十錢見當にて滿洲物は既に夥々入荷しつゝある。前年十二月の入荷は五千七百石であつたが本月は月初めより廿日迄に三千二百八十七石の入荷を見本越後の補充食料として需用益々多きを挾持せられつゝある、小麥粉は

需用不足を 來し小麥粉 滿洲の不作に

益々暴騰し前月中旬ダイヤ五圓二十錢より本月は五圓四十錢を唱へ更に大豆は實物難にて最近手合せ少く相場は二十圓廿錢を持始して居る綿糸布は三品市場の強氣を移して昂騰一方で十一月以降の好値に續いて一段と高移りの氣勢を呈して來た生絲は前月二千圓の大台を破つて市況漸く回復し前月來好調を呈しつゝ廿日現在相場二千百圓乃至一千九百八九十圓と値強り國際に買氣を減じて居るので斯界も神末と共に殘品人氣を示現すべく期待せられて居る、次に本秋の出廻り旺盛であつた、苹果は紅玉既に出荷終了、國光の如き最上一貫當り六十四錢、並五十八錢所にて出廻られ、當地產も高値には稍

其の壓迫か 加はつて此處一服と云ふ姿である本年の野菜であつた白菜は最近大阪方面へ販路を開拓し値頭はまだ思はしくないが其他菜の如き數日每に何十噸宛の出荷があり、歲末かの地の需用には到底應ずべくもない後街を賑かすべく當業者は忙しく立ち廻つて居る市中の小賣商況は當節所謂歲末の大賣出しは一齊に景氣を添へ月初め逆行政策理氣に惑はされて左程にもなかつたが、中旬以後街上の光景は頗る活況を極めて來た次に觀人街にある藥令市を見るに開市當時はあまりに振るはなかつたが年の瀨と共に大邱に入り込む遊覽商人は引も切らず、南城町東城町一帶の商況上には非常の活氣を呈して居る、例年

全市の賣上 げ高は九十萬圓であつたのが本年は百萬圓を突破するであらうと思はれる、大體の商況は如上の如くであるが、十一月末組合銀行の帳況は預金七百二十萬圓、貸出一千五百二十九萬圓であつて前年の同期に比し預金は十三萬圓の減少、貸出は三百五十三萬圓の減少を示して居る手形交換高は七千五百十五枚、此の金額二百三十三萬圓で前年の同期より二百十三枚、二十六萬九千圓を增して居る、但一月以降十一月迄の累計金額に於ては二千六百十二萬圓となつて、前年の同期に比し二百三十八萬圓の減少を示し節約斯く紙上方面の金利は引續き何等の變化なく只歲末だけに景況稍良好と云ふのみである、然し市中の小口にあつては、例より幾分の底步を唱へて居るものがあるが大體に於て著しい現象はないと見るべく歲末の決濟も大方は滯りなく圓滑に經過するものと觀測せられつゝある

清津賴母子講問題

調停委員の斡旋で圓滿解決

【清津】第二の疑獄たるべしとまで清津の財界を脅威し居たる瀨戶子講賴母子講問題に關しては其後瀨戶委員長氏と、責任者側との間に立つて調停者たる岩田巖、戶所錦三郎兩氏の熱心なる態度が總てを解決する事となり即ち保險屋側としては此の際金五萬圓を提供して整理することとし、岩田氏は三萬圓を、戶所氏は二萬圓を醵出する運びと成つたものであるが、兩責任者と債權者大會の決議に基き責任履行に遺憾無きを期し居り、八月までの落札者に對する不渡金は十二月十日まで皆濟し、九月中の落札者に對する金額は十二月二十日、十月以後の落札分に對しては十二月二十五日を以て支拂日とし悉々之れを履行し居るので、左しもの紛擾も今や全く解決の光が確認され、關係職員は勿論、府民一般に此の成行に安堵して居る

國境警備の功勞者

福田警務課長の榮轉

【新義州】今度平北道警務課長から總督府警務局警務課長に榮轉する福田九州雄氏は昨年六月慈城郡守から平北警務課長に就任したのであるが慈城に於て郡守として在任中に當時跋扈した不逞鮮人團の跋扈に苦心し其の手腕が認められたるは今尙記憶に新たなる所である氏は平北道に來任するや國境警備の充實に苦心し其の警察部長が女房役たる名を恥かしめず本日に及んだ北間安藏、竹內警察部長の三部長に仕へ部長の片腕となつて揮つた手腕は道內警察官の總體を踏んだだけに鮮かなもので本年に入つて五百の警官增員も此の功績に依るものである加ふるに竹內部長が試みた警察隊の補充には二回も出動した處へ部下警官と協力し地方は稀であると聞き茲に於ける二百の警官增員の手際は近來に於ける氏の自慢として功勞が深い處である氏は其の在職中常に本務の爲め盡し常に警察官の鑑とすべきであら

う記者に在任中の感想を左の如く語る『之れと云ふ自慢話しも無いが只沿海首四十里の警備に當る事は上司始め當路者の理解に依る事が多いが職中一二を爭ふ擴大な本道內に警官二千三百名の配置では餘りに少い事を痛感し、警備完全に近い警備が出來ない事を痛感し増員を熱望するや理由の警備方法を改良として其の事務の概要を述べて上司に了解を得て其の警察部の希望に對し交渉を重ね中に滿足の程度に漕ぎつけ、云へ、本年中に數回に五百人の增員を見るに至つたのである

軍隊生活の感想（二）

三年生　立木秀一

服務後初めに驚いたのは總てであつて、上官に對しては下の者は絕對的服從にて一錢一厘不正不斷の姿勢を以て處する事でした。急激に變化に向つて發見した習慣は今も何度の夜の非常召集は二度と味はひ度くない程の我國の強固たるの原因を見出したかの如くであります。十二日にさんは親切でありました。又兵隊の良の實際であると痛感して居るのであります。

又內務班長殿が軍人への五ヶ條の御勅諭に就て說かれたのは心の奧の働きが絕えず說明して、今尙心に感ずるが深く存在して居るのです。將來の目標となるべき事は、兵隊生活の數日間の內に熱心に御教導下された事に對して厚く感謝の意を表する次第であります。」

同　齊藤茂男

おい戰友！會いからして意味深遠なお言葉は私達が第一班に編入された時の懇切な注意でした。私は第一班に編入されて各所を案內され、後に第一班の部屋に歸つて腰を下ろして先づ最初の感は手まはり品（日用品）が几帳面に整頓の上に、或は袋に入れてキチンと並べてあり、服の如きは規律正しく整つてゐた。吾々のゾンザイの風と比較すべき價値なした。

大隊長の軍事教育の講話、或は一般に兵役時代は唯だゾンザイであつたが、兵隊になり除隊後は後始末には嚴かなる事の然し、其の要領の優美に服するのみならず第二に感ずる所は校舍について聞いた感想は何であらう。

第三に命令は絕對に服從といふ服從心の修養であつた。樺太隊長も兵事教育の講話の際に勇敢として、勇氣の總攻擊に就て吾々の修養の事を說き、一部はいろいろの方面の批判を聞き、又兵隊生活は忍耐と精神養成の爲に大なる經驗ありと痛感された。又或る日

てある。

俗に『可愛い子には旅をさせ』と昔の人の言つた事は今尙ほ新しい。又は『若い時の苦勞は買つてもせよ』と古人の言つた如く、軍隊生活は實に良民としての教育勸ちした時に於て吾々は二大教訓を得た、教育勅語の精神と軍人への勅諭と、又時勢の要求に應じた國民精神作興の詔書の精神を修養して忠君愛國を以て精神となし、徹底的に修養された事であつた。

等兵の如きは入營後十數日、二等兵の爲に休みしも一生懸命に服務して然も甲斐あつて今は上等兵になつたと、其努力を讚し賞讃に値する感服であつた。

上等兵になつたといふ事は故鄉に凱旋するといふ晴れなる名譽心ばかりでなく此のセチガラキ世の生存競爭に打ち克て得たる人である。吾々實習生の將來の努力すべきであると思ふ。

第四に克己、忍耐である。克己忍耐は成功の誘導物である。世の成功者を見よ、多くは是克己忍耐の力にあづかつたものである。吾々がチョットの假假の步哨の際に也忍耐の修養の爲であるも克己の或は暑さ寒さ凌がんとした時の兵士の事は、或は水を飲み裸體となり又實に行軍の步哨は一服して居る內も鐵砲の步哨は一服は勿論の假假內より他に一物の風を得ず、又吸を取ることを得ざるは、克己、忍耐の修養にありと言ふのだ。逆境の人も順境の人も特に實業界の人々の學ぶべき所である

第五に時間的に動作をする事だ、我定められた時間內には何んでもやり通す即ち責任心の修養だ。日本人が物質的には儉約なるも、時間的には極めて無經濟なるは、文明人世界の國民として最も好ましくない事である。吾々實業界に一步を出さんとする秋に當つて、斯る組織は一時間も遲れて始めるに至るは我國の職業人の反省を要するのである。

は一、吾々實業界に一步を出すに當つて、俗に云ふ安東時間即ち規定の時間より一時間も遲れて始めるに至るは中國人の風を多とせねばならない。終りに臨んで感謝の念を表して、今後實業界に出て成功を期して兵隊の徵意を表せんことを望んで止まない次第である。

平壤學校組合會議員

總辭職の結束は破れた

合計十二名の補缺選擧を

來年一月廿日舉行に決定す

【平壤】平壤學校組合會議員は曩に總辭職を爲し辭表を提出中であつたが組合外の輿論を代表する有力者が集つた爲め總辭職組の中の吉田勝太郎、小松長次郎、兩氏は脫退し多くの辭表を撤回したので茲に總辭職の結束が破れた其後も脫退が各議員に對し辭表の撤回を勸めたが其の效果なきを見たので更に二十五日附を以て辭表を受付けるに至り大正十四年一月二十日を以て十二名の補缺選擧を施行する事に決定した學校組合會議員は

稻葉幸之助、武田守一、中村藤吉、平井喜四、松尾六郎、樋都榮作、國府利平、宮坂喜之助、佐藤長五郎、玉井俊一

の十氏にして之より前田中太郎、大內義一兩氏は辭任の爲め缺員し都合十二名の補缺選擧は大正十四年一月二十日現在の組合會議員名簿に依つて施行される筈である

善良議員を選擧して

會員は眞面目な

教育界の革新と進步を望む

―宮館前府尹談―

を以て政府と市民は一般に努め其實を擧げ居るのは我々市の市民の覺醒して一點としても好まし行るのは此の府議の選擧界に於て大きな罪惡がある、市民が極めて冷淡であるのは當節實に遺憾な次第であるからこそ市民の參政權に接し公民として市民の權利を濫用し又は法規を遵守し正しく一票を行使して第二に努むる事が良市民の務めであると思ふ。併し市民としては公共事業に關する事項は議員の…

博多釜山航路

新造船就航

【釜山】博多灣築港會社の博多釜山間航路は同港修築中であつた爲め今日まで未だ同航路開始を見なかつたが近く同港の施設も完了するに至つたので博多築港會社は同社所屬汽船に就航せしめる事となり二十四日朝釜山に入港した同船は總噸數八百噸速力十四節で旅客定員一等十四人、二等二十四人、三等七十二人である而して今後は隔日出帆として月に十回乃至は十二回の往復を爲す豫定である

五十馬力六百五十圓の低價は一圓四十錢、電燈一月六十燭乃至一キロワット時に付き五十錢の料金を割引し同時に五十燭光以下の燈光數料金は一ヶ月に付き四十錢位の割引、又は電燈料及び動力料、休業一ヶ月に及ぶ際の動力料の規定を撤廢する事になつたが會社は之が爲に從來百五十萬圓の減收額を二百萬に增し

南浦電燈電力値下

電興との契約更新を機として

明年一月から實行

【鎭南浦】電燈料金値下に努力して居た鎭南浦では南浦電燈の電興との契約期限も近く更新されるので十一月から電燈料金の値下を爲すべく今回會社に於ても其の値下額を公表した、一月から鎭南浦十燭光、十六燭光各五錢、二十五燭光各五錢、同三十二燭光、同五十燭光百燭光各二十錢、電燈一キロワット時一錢、十燭用二十錢、二十燭用二十八錢、三十燭用四十錢、五十燭用六十錢、直燈用一圓四錢の低減となり電力料は半馬力二十五錢、一馬力五十錢、二馬力九十五錢、三馬力一圓九十錢、五馬力三圓二十五錢、七馬力半、十馬力三圓五十錢、十五馬力六圓二十錢、二十馬力八圓五十錢、二十五馬力十圓二十五錢

て發表した區域以外に公益の爲め更に大なる施設を爲さんとし、遠く隣接地方にも電燈の供給を計畫中であるとの事で愈々實行を見るとせば一般市民の爲に大なる福音であると見られて居るから大した打擊は受ける事なしに濟む見込である。

府郡島司會議

全南

指示事項

【光州】全南の府郡島司會議に於ける指示事項は左の如し

一、行政整理に伴ふ事務の執行

一、事務の簡捷イ府郡島分課の整理ロ法令の簡約ハ諸文書簡の省略ニ高級職員中心主義ホ地方公課の滯納整理

二、職員の選叙三民衆本位四職員の朝鮮語習熟五會計又は契約の監督六事務の引繼

總政府武道納會

【總政府】總督府では定例の納會を二十三日午後二時より公會堂で開き武道納會にて本年の紅白試合を催した審判は十八組三本勝負後輪試合をなし各優勝者に賞品を授與して後盛なる慰勞會を開き午後六時散會裡に閉會した（總政府）

一等優勝者川浦部長二等同吉本部長三等同李時關巡査

大田署擊劍納會

大田警察署に於ては廿七日午後一時より武德殿にて擊劍納會を催し、小、中學生も參加する由（大田）

大連の乾屎肥料

市で經營か

【大連】大連市は近時屎尿處理の問題に至り之が排泄屎尿は一ヶ月約三萬石で一年三十四五萬石に達する由、是が處理方法は市衞生課の事業として汲取りたる屎尿を北海子溝岸に集積し生肥として直接農家に捌き出すもの外は悉く海中に投棄されて居るが大連市では四月同氏が個人經營に係る同肥料工場に於て利用される本工場の經營方針は大正九年四月以來大連市を主として千數萬圓を投じ以て完全なる肥料の製造に着手し農家の歡迎を受け○七七噸屎尿處理方法に依り今日迄市衞生的に經濟的に處理し以て改良を施し肥料用緣樣六五六四

平壤雜爼

◇金銀哲といふ此の二十一日に平壤北警川署から平壤に出たり財の數種を所持してゐるから本署に同行せよと言つて嚇して、脅かして二十一圓入りの財布を强奪せんとした朝鮮人の金泰闇（三一）は所轄署で取調を受理して五時間以內に逮捕した此奴は前犯四犯の囚徒で本年九月に監獄を出獄した男である

◇平壤商議所の物產陳列館の建物は府で設計を終へてゐる近く寄附金の募集に着手する事だらう、寄附も寄附、寄附寄附でギュ〳〵言はせてゐると府民がだまつてゐるかも知れん

◇內田錄雄氏が朝鮮鐵道の民營論を提唱してゐる、さうでもしなければ總督府の官營な財政では朝鮮鐵道網の完成は覺束ないと

◇盜難物館の建設計畫は有望視されて居る近く開始の運びに至り將來の有望なる興業を決議するに至り將來の完全なる處理を期するに於ても最も優良なる經營を以て府は官營として之れを營む事になる人の經營に委ねず市營として經營する方針である

春川より

◇冬を火事の季節と言ふが全く春川では昨年火事をやつた事をあまり聞かない先日春川を離るゝ十里洪川邑で十九戶全燒と言ふ大火をやり一ヶ月も經たない內に二十日春川で平田と言ふ開業醫の家が全燒したポスターに讀演雜誌と火の用心の宣傳は頻りにやられて居るやうだがどうも各自の自覺が怪しいと見へて心細い

◇各地ともよく交換姬が怠けるとか生意氣だとか聞くが春川でも殘近あまり其成績が上等でないと見えて頻りに不平の聲が聞こへる、殊に火事の晩などは酷く市民をして怒らせた、といふのは一般初めに火事を見た人が警察に急報すべく約四五分間も信號したが出なかつたといふのである、こうなると皆默つてゐない病める囚人が夜中危篤に陷つたので其醫師を呼ばんとしたが何回呼んでも交換手が出ないので遂に遠い郡務所から使で知らせた又は局へ交換の不平を言つて叱られたといふ。こんな不都合は決して無いと思ふがこの半分でも事實だとすると市民の怒るのも決して無理はあるまい

◇此の程通水した春川上水道の消火栓が火事で頗る好成績を拍したそれはガソリンポンプの機關に俄然故障を起して困つたがこの消火栓の能力で猛火を打消した」

◇いつの火事でも常備でなく義務的な消防である所の春川消防組員の緊急動には市民はいつも最大の感謝をして居るが今度の火事にこんな美しいエピソードがある消防小頭山中選君は火事を知つて自分の家に服を脫けるべく起つて來ると見て自分の衣物を脫ぎ寢せて自分はシャツ一枚で何も言はないで走り去つた、その場所にはまだ人は居なかつたやうであつたが或方か

清州より

◇忠北道鐵川署では二十三日轄內駐在所員を召集し警察會議を開催、終了後慰勞を兼て忘年會を開催した

◇同管內玉川面に於て二人組強盗現れ十六日夜中に三個所へ押入り金品を强奪したる報に接し同署では現場の形跡により附近の者に相違なしと目星を付けて捜索の結果犯行者翌月面新谷里李(二三)李(二○)を捕縛したが尙餘罪ある見込で取調中

◇鐵川郡廳では郡事務刷新の目的にて一以來郡務刷新會の下に郡吏員の能率增進並に郡職員の親睦を圖り、庶務の各科長に就て三、修養に就て二の、勤務向上に就て五、庶務刷新に就て六、民情の諒知に就て以上の事項を査閱し且つ及各部の敎養なき意見を仰じ郡職員及各面更員全部の修養を興し每週二回正午より一時まで食時間を利用して內地人は鮮語の研究をなし相互に補導をなさしめ努力する事とした

◇同郡淸安面浪月面及細川面の一部は古來煙草の產地で品質優良の評ありしも近來自作煙草によりて耕作人の數に減少を來し而も他の作物に適せざるを以て專賣局に向つて各種煙草の耕作を請願したるに同局でも其儀を容れ來年度耕作地となす意向であるので結果良好なれば之を指定地として許可されるものと見られる

◇丁字川郡所在の某町の郵便局員は二十一日夜に乘し通報を盜み居たものを捕へた一人が罪を犯して一寸見たら何の事もない行爲で却て何も出來ないものである職員が罪の組の某の員藤を強要されて警察沙汰となつた某某淸水郡野村長の乙女でもある見苦しい美談であらう

地方集會

◇平壤府議會豫算協議會は來る二十八日に開く事となり來年度豫算案中其他の議案を協議する豫定である

地方人事

▲梅田新任區務主任　廿四日着任（開城）

▲伊藤新財務主任　同上

▲大井里氏（釜山局工事課長）二十三日着任二十五日各官衙新聞社を訪問着任の挨拶をなした（釜山）

▲矢島晉吉氏（慶南內務部長）二十三日來釜二十六日歸任（釜山）

▲飛錦秀一氏（釜山府理事官）出城中の處二十五日夜歸任（釜山）

▲香椎源太郎氏（釜山商議會頭）出城中の處二十五日夜歸釜（釜山）

▲稻垣眞六郞氏（新義州稅關長）二十四日各官衙新聞社其他を歷訪して轉任の挨拶をなし二十六日家族同伴任地に向け出發（釜山）

▲村尾伊勢松氏（大田警察署長）歸省中の處二十五日歸任（大田）

▲川上清氏　寧邊郡守に任じ退官せし元開城郡財務課長川上清氏は廿六日鄕里東京に向け出發（開城）

▲宇田貞氏（金泉警察署長）二十七日出發赴任（大邱）

▲廣江內務局長　工大存續が二十日の閣議で確定したので右吉報の齎らして二十一日東京發歸任の筈（大連）

▲高橋所長記者招宴（新義州）今般專賣支局、販賣課長から平壤新義州出張所長に榮轉來任した高橋千代治氏は廿四日夜料亭三橋に在住新聞記者十餘名を招待し新任披露宴を催し席上職務は頗る至難なれば御援助を求むとの挨拶をなしたるに對し加藤鶴日社長は一同を代表して謝辭を述べ酒宴に入り盛會であつた

貴女の幸福は この中（うち）から

婦人倶樂部 新年特大號

この一册は必ず皆様の前途に光明を齎します!! 大確信を以てお薦めし得る事の嬉しさ!! 本號は是非誰方も御覧下さい（先づ下記内容を御一覧下さい）

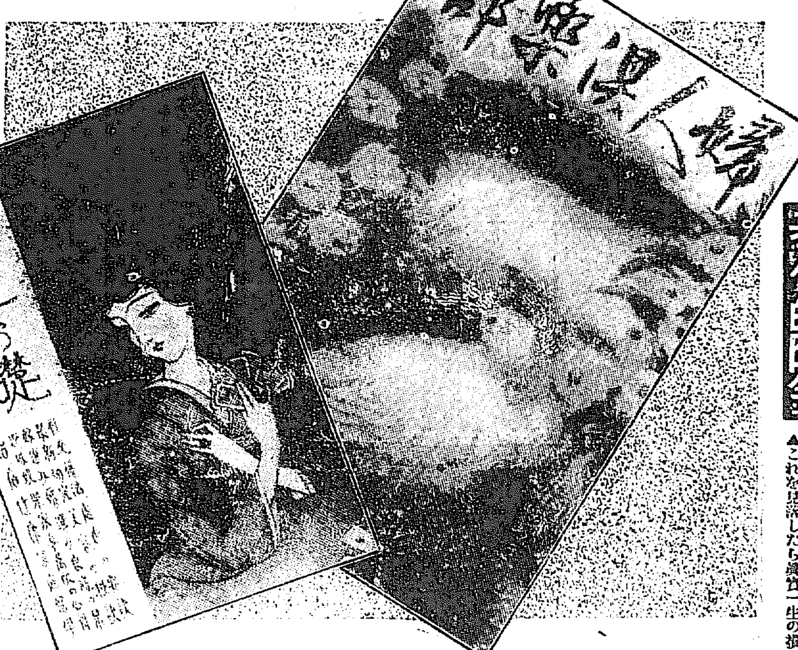
見よ! 雜誌界の稀有の大壯觀

表紙と口繪 ▲日本畫界の重鎭堂本印象畫伯が特に苦心の表紙!正に雜誌界第一 ▲一流名畫鮮明寫眞!一見先づ大喝采

内容大刷新 ▲讀者に親切を旨として記事清新 ▲記述平易誰が讀んでも良く判る ▲面白くて而も實益第一の編輯振

小說と講談 ▲筆者は一流、その最も會心の傑作のみを集む!讀み初めたら息もつかれぬ程面白い大讀物ぞろひ!

奉仕的附錄 ▲莫大の費用を投じ、只々、愛讀者諸姉の幸福を願つて大奮發す! ▲これを見落したら眞實一生の損



婦人倶樂部新年號の表紙（堂本印象畫伯筆）と、別册附錄の表紙繪（落合紅見畫伯筆）

婦人の幸福・一家萬歲 光明への第一歩號

晴の東宮妃として

「新春を迎へ給ふ良子女王殿下」（記者謹記）
わが日本の婦人が讃仰ぎ奉る妃殿下の御近情を詳しく謹記新春第一の讀物はこれです

◎光明へ現代女性の歩むべき道……理學博士 石原純
◎理想の夫を求めて惱む處女へ……文學博士 紀平正美
◎夫婦の愛を濃かに永續させる努力……與謝野晶子

一家萬歲!ニコニコ餘興大會
…野口雨情先生の歌に中山晋平先生が曲をつけた童謡「一家萬歲」、歌劇「山羊のをぢさん」、滑稽落語「丸元日物語」、名人諸師の可笑しくつてをかしくつて堪らなかつた話、文壇諸名士が内證で披露された「奥さん女中さんの失敗話」等!

▼嫁選み ▼婿選み **相緣奇緣物語**（素敵に面白い傑作讀物揃ひ）
…木蔭に聞く讃美歌を緣に（福永挽）…惠まれし人形の家（井上剣花坊）…別れし人が幸福な家庭を（江部鴨村）…活佛樣の嫁御寮（伊藤銀月）

◎支那に不老長壽の仙藥製法……後藤朝太郎

◎新進花形婦人評判記（各方面で問題となり評判の中心となつてゐる方々の寫眞入短評記事）

愛!勇!智!命がけの戀物語
…白柳秀湖先生の「安積山、山の井の戀」、福永挽歌先生の「愛の遊戯」、岡本綺堂先生の「新長恨歌」、高須芳次郎先生の「戀の紅蓮」等何れも燃る樣な戀の斷面、旋厥すべき初戀の面影、堂々丈夫も及ばぬ智勇の閃き!一讀血湧き肉躍るの感ある傑作揃ひ!新年の讀物として絕好のものです

▶大學生・高女生の望む理想の妻・理想の夫
…婦人にとつても男子にとつても未婚の者には最も興味ある問題であり、最も重要視すべきこの問題に對して大學生、高等女學校生徒が赤裸々に發表したものであります。

▼日本式 ▼西洋式 ▼支那式 **家庭料理寶典**（料理法の大家六先生執筆!）
▲お正月料理、珍味料理、お惣菜料理、丼もの、蒸物、揚げ物、お汁類一切、漬物、支那料理各種、西洋料理各種、これを讀めば誰方にも直ぐ出來ます。

◎七轉八起運命開拓物語
◎愛妻と共に今日を築く迄◎一念叶つて再興のよろこび◎破婚の悲みを職業の悦びに替へて◎以上三篇眞に血と汗と涙の記錄

愛の勝利者となりし若人々の手記
◇薄命な看護婦の得た戀の榮冠……木島千代子
◇師の君と愛の營みを結ぶまで……佐藤すま子
◇榮光に輝くクリスマスの夜話……ミセスKD

◎誌上相談部
＝親切第一!各方面の權威者解答＝

◎代表的美人の化粧法
▲外出の時は水クリームを持つて……蘆田すみ子
▲丸顏を面長に見せる化粧法……森律子
▲耳かくしで眼の感じを強く見せ……大橋房子
▲平顏を面長に見せる工夫……伊澤蘭香
▲額の粉は肌をあらすが好きで……栗島すみ子
▲頬がこけるので白粉を濃目に……久米艶子

◇迎春用意と心得
◇嘆きの孔雀（映畫物語）
◇家政切廻し日記
◇雀の踊り……白秋
◇一月の九星運氣
◇誌上ルナパーク
◇我家の家庭實驗
◇子供のページ
◇中流向の新住宅
◇婦人川柳と漫畫
◇ある晩の話（實話）
◇餅づくし番附
◇冬の日抄短歌集

◇毛絲屑利用の優美な表情人形
◇小兒が發熱した時の注意と手當
◇自ら出來る貯金の家計簿のつけ方
◇眼鏡かけて必ず美人となる婦人
◇勸題山色連天を配した綺麗な紙入
◇新案コート兼用の羽織編方
◇勅題になぞらうた髮と帶結び方
◇女兒スートこその拵らへ方
◇便利な給水器と自働洗濯器
◇晴やかなお正月のお化粧法

新しい家（小說）……宇野浩二

幸福物語（小說）……佐藤紅綠

◎戀愛小說 女人群像……中村武羅夫
◎大奧祕史 火に狂ふ女……本田美禪

壹千圓大懸賞誌上犯人探し
◎戀愛探偵小說 惡の華……馬場孤蝶
…この小說の中に隱された犯人を讀者が探す仕組、誰にも探偵できます賞金一千圓

◎寫眞小說 荊棘の垣……岡本靈華
◎滑稽小說 草葉の陰から見て居たら……石井滴水
◎長篇講談 岩見重太郎……悟道軒圓玉

特別附錄の別册美本 婦人出世の礎 見逃せば一生の損!

今迄にない婦人必須の家庭百科寶典!!
○四六判百六十頁口繪寫眞八十枚の美本
○この附錄丈でも五十錢や壹圓の價値は十分!

一目で判る寫眞解說（口繪）（上等紙印刷鮮明寫眞各十數場面にて表す）

社交礼法處世の要訣

最新研究美容の秘訣

嫁選み婿選み良緣の栞

趣味娛樂家事萬般の心得

治病健康家庭醫學

◎以上掲げた内容の一部を見ても、如何に有益なものか、判りませう。婦人倶樂部新年號は漏れなくこの美本添付（お買求めの際御注意下さい）

直ぐ書店へ 到る處湧く樣な人氣! 是非早く御覧下さい!

見よ!この雜誌
▼本文 四百五十頁
▼口繪畫報 二十頁
▼附錄 四六判美本
▲定價 僅かに金壹圓（郵税六錢） 驚くべき廉價!

東京本郷 大日本雄辯會 振替東京三九三〇
＝全國書店にあり（非常な評判…早くお求めにならぬと賣切れます）＝

大溶鑛爐を建てる

野村及久慈兩技師は……

對外事情と 歲末の綿糸布 何れも春商氣配

久しきに亘り不振を極めてゐた綿糸布界は歐州筋の買氣旺盛に伴ひ漸次强調を示し殊に米棉の減收入荷以來、稍みに昂騰を續けてゐるが今此等の點より觀て新春に於ける綿糸布界の狀勢を推測するに綿布の輸出が逐年增加を告げ新販路の開拓は着々その步を進めつゝあつて既に明年四、五月渡しの先物迄契約を終り目下各會社の工場は頗る活況を呈し在荷の漸減に連れて運轉機械の增錘を圖り之が爲め生産能力は本年度(十二月推想)は約十億二千六百五十六萬餘碼と前年に比して約一億二千五百萬碼以上の激增を示すものと謂れてゐる今紡績聯合會調査に係る大正十年以降の生産額を見るに

大正十年	七〇〇、六九六	千碼
同十一年	八六九、三三七	千碼
同十二年	一、〇〇〇、七〇八	千碼
同十三年	一、〇二六、五六五	千碼

と即ち本年度に於ける十億二千六百五十六萬五千碼は前年に比較して約二千六百五十餘萬碼の增加となり紡績開始以來の新記錄を示してゐるもので如何に斯界が活況を呈しつゝあるかが窺知される如上の如く久しきに亘り沈衰してゐた綿糸布界が意外の活況を呈した來る相場と觀るのか至當であらう

……に主として歐州筋の買進みに依るのは勿論、就中、印度近東南支方面の購買力捕頭に依るものであるが此等の制限を受け鮮內も本年は米價高に伴ふ農民の懷合潤澤に依つて次第に買氣筋の買氣を潮し早くも十一月には爆發相場を演じてゐるが……

鮮銀限外發行再願と 興味ある大藏省の態度

一時小康狀態にあつた鮮銀發行高は數日來俄然膨脹の氣勢となり廿二日の如き一億三千萬圓を突破するの新記錄を示し既に限度を超過せんとせるため鮮銀では年內更に膨脹の惧れあるため……去る廿四日急遽一千萬圓の追加增額を申請せるが之は既に鮮銀に於て斯くあるべきを豫期し二千萬圓の增額を申請せるに對し大藏省では昨年末の膨脹を標準とし……警告せしむるの意味に於て之を一千萬圓に減額せざるものなるが實際は既に此の限度を超過せん情勢にあるを以て目下東上中の鮮銀の當局者も再び之が交渉に努めつゝあるが道は要するに鮮銀及大藏省との見解の差が此の一千萬圓の減額を見た譯で大藏省に於て若しくは此の事情を諒解するとせば當然認可せらるべきは勿論であるが大藏省が果して如何なる態度に出づるかは鮮銀目下の情勢から見て頗る興味ある問題として注意を惹いて居る

注目さるゝ 延海 東津の二大水利組合 延海は既に調金濟だが 東津は幾分遲延しやう

殖產銀行の明年度所要資金の關係上東拓の米增殖計畫等に依つて明年度以降に於ける一般產業界は相當困難に陷ふべく就中財政緊縮に依る新規事業手控へのため非進捗を阻まれて居た水利組合の如きも相當の新設を見る點で最近申請せる黃海道延海及全北東津兩組合の如きは何れも面積一萬町步以上にして工費七百萬圓を要し目下全鮮一の觀ある益沃水利の面積を凌駕する計畫で延海水利は既に當局との諒解を得今年最も大規模のものにて右の內明春三月頃迄には起債認可の豫定で工費約七百萬圓(九分五厘)見當にて多分殖銀より融通さるゝ筈であるが東津水利は目下案角全北知事から北鮮に當り鋭力中であるが未だ組合地主側の意嚮決定に至らないため兎角行惱み勝で組合成立までには尙幾分の曲折を要すると共に實現は多分明年七月頃であらうと觀測されてゐる

東拓 粳買入打切

東拓鮮內各支店に於て行つた移民及小作人からの粳玄米の買入れは各方面に案外多大の衝動を與へ同社も聊か意外の感に打たれた模樣であつたが諸局買入れは打切る事となり尾崎理事より各支店宛電報を發したが今日迄の買入總額は約一萬石內外で見當であると

預金協定嚴守 大藏省より通牒

【東京電報】銀行法施行細則の改正に伴ふ銀行の預金協定につきては大藏省は二十四日附にて日銀及び各地方を通じ各銀行に對し預金協定を嚴守すべき旨通牒する所あつたが大藏當局は今後預金協定の勵行につきては充分なる注意と監視とを爲すと共に銀行檢査の際は預金協定を嚴守し居るや否やも徹査し其勵行に注意を促す方針なりと

大豆凶作 移出餘力は百七十萬石

本年度の朝鮮大豆は滿洲大豆大豐作に拘らず頗る凶作にて昨年より約二割減の三百七十餘石と豫想され目下强勝の氣配と豫想され目下米價との關係上凶作豫想と相俟つて相場は左の如く頗る强調を持續し

三龍山物三十一圓二十錢、通鐵物二十一圓、金肝物二十圓八十錢、天安物二十圓八十錢、長□物二十圓九十錢

と漸騰裡に在れ目先尙騰勢の氣勢を示してゐるが道は唯一の撰荷先とも謂ふべき內地筋が最近新穀の手當を開始したに依るもので目下その移出餘力に就ては頗る注目されてゐるが今其業者の觀測に依れば本年の移出餘力としては約百七十萬石であつて十月の出廻り以降本月中各地の移出は五十萬石に達してゐるから差引今後の移出餘力としては今日迄釜山を中心とした南鮮大豆の移出を見てゐたが向後は左の如く仁川、鎭南浦、元山、城津と相出廻り移動を見るであらう

▲向後積出餘力 仁川三十萬石、鎭南浦二十萬石、群山十萬石、元山十萬石、城津十萬石合計八十萬石

大藏省が各銀行業者に 減配勸誘

財界不況等にて內容の惡くなつた銀行多きに拘らず之等が若し內にも從來の如き配當をなすは不都合なりとて二十五日大藏省は田次官の名を以て此の際銀行の內容を健實ならしむる意味にて配當を輕減し且つ銀行及組合銀行等に對し相互に一致の行動を執る樣慫慂注意をした

京取大納會式 初立會は一月六日

京取市場今年大納會式は二十六日午前十一時半市場立會場に於て行はれた前場引後仲買人一同參集前總代より天日社長、平岡取締、阿部(?)課長に謝辭天日社長より一同への挨拶あり仲買人を代表して出場の貝長より簡單なる答辭を述べ目出度く納會式を終つたが明年は一月六日を以て初立會を行ふと。

豐國製粉復舊期

火災燒失のため休業狀態にある豐國製粉會社では目下着々として復舊に努めつゝあるが何分製粉機の輸入上多少遲延を免れず鐵に明年七月頃操業開始の豫定であるが一面又臨時社との競爭に備ふる爲め此機會に於て生產能力を增進し以て捲土重來する方針であると

京取手數料收入

京取市場十三年度下半期中に於ける手數料收入は合計四萬三千八百九十四圓七十錢であつたが六月以降十一月迄の各月出來高及手數料左の如し

月次	株式出來高	手數料
六月	八〇、八〇〇株	一三、一五圓
七月	七一、五〇〇	八、二〇六
八月	五三、〇二〇	五、〇四〇
九月	四〇、九〇〇	五、一一〇
十月	三八、〇五〇	四、一六〇
十一月	三三、七〇〇	七、三〇〇
計	三五〇、九六〇	四三、八九四

綿布氣迷閑散

海外材料は降誕祭休會の無材料なるも大阪三品は期近三百七十六圓三十錢と六圓高、先限三百五十圓五十錢五圓高と何れも奔騰を示し地市場は年末接近に迫れて早くも三品の四百圓臺出現を唱道せられてゐるが之れに反して當地市場は年末接近に迫れて買觸極度の沈默に陷り爲めに益々嫌氣を誘ひ依然として相場引立たず前下の市價が阪地のそれに比して十圓方の逆鞘に在る丈け今後無理に……

雨氷共同販賣中止

……ず買手は年末買控への商勢である……

海外經濟電報(二十六日)

倫敦銀塊	
紐育棉	クリスマスのお祭
米綿	に付き各市場共に
印棉	休會なり
英米爲替	
スチール	
アナコンダ	

商品生絲(前場)

當限	納會	
先限	二一、八九〇	
現物武州格	二一、〇五〇	安

鮮銀銀況(廿五日)

發行高	一三八、〇〇〇	一三八、〇〇〇
正貨準備	四五、四五四	四三、九〇〇
保證準備	九八、三六四	九七、九三〇

株式(廿六日)

納會穩健 下値依然氣丈

納會下押 今朝は大阪大新八十九圓六十錢から九圓廿錢引の下押しを入れたが今前場限り納會を告げ新春初立會迄約十日間の休日を控へて居るので買賣共依然投げ波を斷たない狀合であるが此間政界財界が大體無事に經過するものと見られて居る關係から商內はマバラ賣方の踏みと買方の利喰が大部分であつたが新規の買物も可成多く商況を呈し大阪安に伴れ一步引緩みを見せ市場穩健の商勢を呈し底意頑强の裡に大納會を告げた

▲京取保合▲安取保合▲仁取三十錢安▲新二十安▲安取保合▲朝紡一圓高▲拓新八十錢高▲鉄新七十錢安

後場より休會 ▲大新一圓十錢安

出來高

▲長期		二〇枚
累計	四、四七〇	〇枚
▲短期	二七、〇四〇	〇枚
累計	七五、九一〇	枚

底意は强硬

本年一月の復興相場以來不況沈滯の場面を續けた株式界は十一月下旬から俄然好勢に轉じ十二月に入つては勃勃新發の城勝ちの裡にも一般豫期以上の高値に推出するに至つた、新春相場が果して如何の成行を示すかは素より不明なるも周圍の事情は株式界にとりて頗る有利のやうに見られ殊に財界の低流は昨冬復興相場時代と異り最も堅實なる立直りの道程にありと稱され銀新の挪込若しく增資期待、日銀の利下げ見越、震災手形の……

諸株の騰落

鐘紡は大阪の一般狀態と共に値が小口の手詰め商內が行はれたのみで大阪安に伴れて七十錢方小安かつたに過ぎず仁取は三圓ドタと高寄りしたが利喰に一圓九十錢まで押し大引には二圓六十錢と戾し仁新は僅かに三四十錢方の値動きで之又手詰め商內に過ぎず安取は保合つたが大體の人氣は强く月末決濟に依る朝紡拓新の乘替商內も朝紡は十圓ドタと一圓方高騰拓新は二十圓八十錢と八十錢方引けけ何れも寒高氣分を濃はして居た

京城代引四千

京取代引は前日二千四百六十枚の大口國今朝買方より一千七百枚の大口提供があり代引實に四千百六十枚

株界小言

大正十三年の京取市場は本日前場を以て收末を告げた▲本年に大納會を告げた活況裡に大納會を告げた▲幸にして關門蛇尾に終らず恰かも兩頭の蛇の如く四季形の相場見を示して本年を終つた▲大正十四年を迎へる一方の蛇が餅を吹つて後果して後頭を淺くの活況を呈するか將又意外にボケて來るか▲京取は抱株の觀念を去り本期に入つては可成の商盤を作げ大新が同樣の狀態にある一方日銀の利下げも新春後事、はあるまいとの見越しもあるし財界根底もドーやら堅つて來て居る悲觀が否か強觀が是か▲休會中餅を喰ひ喰ひ靜觀……今度コツホントニ和れ來るのではなからうか

京取底意强硬

京取は寒高人氣の漲浸と共に漸く一般的買氣を誘致するに至つたものゝ如く今朝買方定聞筋が寄付から九圓十錢まで約二百五十の圖引を買り甚し安値を買ひはんとしたが納會當日にも拘はらず押目はマバラ賣多く利喰も新規賣りも殆んどこれに消化されて大した下値も見せず九圓十錢と頑强に打止め結局保合に終つた

申分なき商情 大新小反落

大新は今朝大阪八十九圓六十錢から十錢の下押しを入れ買方の手詰め急ぎと一部の新規賣に商盤を呈し結局八十九圓六十錢から八十八圓九十錢と下放れ一圓十錢方小反落を告げた相場も甚だ上げて來れば大分人氣が手傳つて居のて休會中何等かの材料が現はれない限り新春市場は意外のボケ相場を出すことになりはしないかと少々危ぶまれて居る狀合もあつたが底意は頗る强く大體の人氣は今後の下押しは春田場の前提として中分なき納會であると唱へ春高の人氣けけ續き睨視し纏き穩厚を告げて居た

短期年越玉 大新取組高四、二〇〇

賣方		買方	
白井	二九〇	有田	五三〇
南	一二七〇	白井	六三〇
外	四四〇	金龍	一四〇
代引	二五九〇	成濟	二三〇
		定岡	二三〇
		金秀	二四〇
		南川	二五〇

▲京取取組高六、三三〇

賣方		買方	
成濟	二六〇	有田	二九〇
新田	一〇二〇	白井	二六〇
南	五四〇	金龍	一二〇
南川	一四〇	寶岡	一五〇
外	一四〇	金秀	六〇
代引	四一六〇	南	一四〇
		關	一三〇
		趙	一〇〇

其他の取組高仁取三五〇、安取一一九〇、鋳新三三〇安、取一〇、朝紡三九〇、拓新一二〇

算定と日步

東京現株

新春初立會

新年初立會は例年一月四日に決まつて居るが明年一月四日は日曜日に當り五日は祭日になるので六日に初立會を行ふことになつた

前場手振

△京取、洪柱、有田、吉見、金龍、寺岡、成濟、新田、市川ウリ、田中、定岡、金秀二百五十、南、南、岡、カイ白井バイカイ出來高千二百枚

仁川米豆取引所仲買人 ○ウ 仲買店 電話六一五三番

大阪長期取引

大阪短期取引

安東株式

鎭平館

米況(廿六日)

仁川期米

平穩大納會

大阪天候回前寄三十九圓十九錢と鬱らさる移りに先三十九圓六十一錢と同市に始め大阪跡十七錢より十錢の安移りに六十錢と弛み賣方の引物に下値りに六十錢と弛み賣方の三錢より二十一錢の引緩りを入れり緩りたる手詰め買現はれ中三十四圓十五錢より十八錢先七十錢と手強く大納會を告げた

提灯筋注目す

大納會の當日とて新期買物が多く介店の整理商內のみであるが大阪寄付三十九圓十九錢より十錢と弛みたるも再び十九錢より八錢二十錢の跳返しを入れ小口買方の鑪鑿れ乍ら連に押しの背景とて七十錢と平穩に納會したが明年に持越す玉は期瑣の如く中限は丸ウ賣の丸マ買の一手に先限も又た同樣なるが此の兩手筋は此の專ら實質を勘き夫の背景に……新春に於ける之れが活躍如何に付て提灯筋は大なる注目を拂つて居る

新甫の稍如何

明年一月六日發會の三月限は如何なる稍を以つて生れるかは休會期間の長いのと暗り中の正米成行きに依つてどう變化するが不知數であるが三月限より新米建となり共の新米には一圓の質異があるゝ丈け其れ丈け上稍を買進み得るゝ譯で採算時代の米と見込めば百四五十丁見込で買ふとなれば金利介算の上に稍發條が當然であるが前年に比し二十丁稍下の建米から推すと百三四十丁の上稍ではあるまいかとの觀測が多い

各地新甫氣配

新春初會の新甫三限內氣配は大阪七八十錢東京四五十錢神戶二三十錢桑名四五十錢何れも上稍見當である

各地初立會

仁川三一月六日午前十一時一節より七節迄
東京一月六日午前九時
大阪一月六日午前八時一節より六節迄

仁川米豆取引所仲買人 ○ 松田庚之助

米界餘聞

一月から四月にかけて三百五十丁上げ四月から七月にかけて六百丁以上下げ七月から九月にかけて七百丁上げ九月から十月にかけて五百丁下げ十月から十二月にかけて又六百丁戾したのだから都合二千八百丁動いた年である▲一ケ年間に之れ丈の動搖があつたのだから可なり波瀾の多い年であつたが其の波瀾の裡にも大した難問題なしに終つた事は何より幸ひと云はねばならぬ▲來年度の米價がどうなるかは財界關係と國際事情や稍作の如何に依つて强先は大勢の變化もあらう▲株式糸高に伴ふ財界回復氣分もさる事乍ら共の他に尙ほ幾多の不安分子も潜むで居るから前後の周到な考察が肝心である▲更に角値の居所が高い丈に明年度の相場は一層曲折波瀾の激しい多事多端の年であるから此の休會中に鋭氣と實力を蓄はへて乘り出すべきであらう

本年中出來高

本年中に於ける仁取總出來高は二千六百十七萬二千六百石にして仲買店中の最高取引高は丸々二百四十七萬千四百石丸マ二百三十三萬九千四百石九千二百二十八萬三千二百石丸木二百五萬千石にして右出來高の順により一等より五等迄表彰せられた

神戶 一月六日午前七時五十分
大阪綿糸 一月六日午前十時

仁川府海岸町三丁目 ○ 桑野仲買店 電話長三九番

仁川の移出米

本年一月以降十二月二十四日迄に仁川港より輸移出せし玄白米は二百十七萬三千百五十二石にして之れを昨年中の輸移出高七十五萬三千九百五十二石に比較すると卅一萬九千二十石の增加である更に本年十月以降廿の十二月二十四日迄の輸移出高と昨年十月以降十二月一杯の輸移出高を對照して見ると左の通りである

	十三年	十二年
十月玄米	一、三九〇石	三四〇石
白米	四九、五〇〇石	四〇、一〇〇石
十一月玄米	四、九九〇石	八六、一〇〇石
白米	一〇一、〇二〇石	九八、〇〇〇石
十二月玄米	七六、一〇〇石	
白米	八六、六〇〇石	

此の數字から見ると昨年より本年の方が十三萬六千石の輸出增加となつて居る譯であるが何分昨年度に少なかつた本年は收獲に於て豫し穫み……

各店の仕合せ

中限賣方		買方	
丸ウ	六〇〇	丸マ	一、二〇〇
丸カ	四〇〇	金益	二〇〇
丸昌	一〇〇	金太	一〇〇
		丸王	一〇〇
先限			
丸ウ	二、〇〇〇	丸マ	二、一〇〇
金益	三〇〇	丸イ	九〇〇
丸カ	七〇〇	金太	六〇〇
丸ス	六〇〇	金平	五〇〇
丸太	四〇〇	丸二	二〇〇

仁川正米

丸平円で四等廿四圓八十錢仁川四等三十三圓九十錢仲北四等三十二圓二十錢京釜陽二十四圓銀山二十一圓二十一圓白川二十圓八十錢京釜線二十四圓八十錢見當なるか貨物滿にて取引閑散である

釜山正米

現物數見都三十六圓二十錢神力三十五圓八十錢一十五圓八十錢二月中限三十五圓六十錢一月末限三十五圓八十二錢二月中限三十六圓

群山正米

現物金剛三等三十六圓四十錢四等三十五圓四十錢一番二月中限三十六圓七十五錢▲二番二月中限三十六圓八十錢▲三番二月中限三十六圓九十五錢より八十錢より八十二錢出來高一萬二千九百石

大邱正米

現物數見都三十五圓三十錢神力三十四圓四十錢一番二月中限三十五圓九十錢▲二番二月未限三十五圓九十錢▲三番二月未限三十五圓二十五錢より五十錢▲四番二月中限三十五圓五十七錢より四十七錢出來高一萬三千石

鎭南浦正米

一月中限三十四圓八十五錢一月末限三十五圓三十錢出來高二萬二千石

江景正米

廿五日夕場二月中限三十六圓五十錢廿六日前場二月中限三十六圓四十錢二月末限三十六圓七十錢より六十五錢

東京 前場 後場

大阪 前場 後場

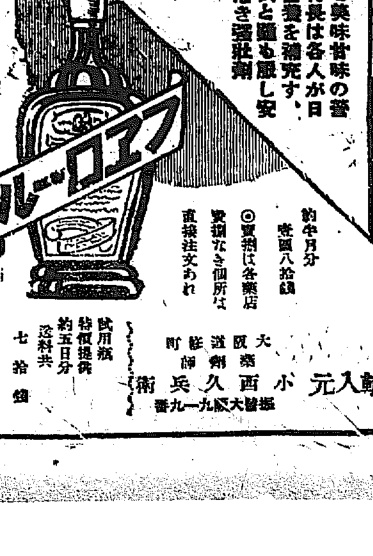
神戶 前場 後場

下關 前場 後場

桑名 前場 後場

大阪三品

最高滋養 補血强壯



最新輸入せる美味甘味の營養劑也、其特長は各人が日々消耗せる營養を補充す。老者婦人子供と雖も服し安き藥り氣味なき强壯劑

各病因 胃病 神經 大病 衰弱 産前 産後 虛弱者に必用

約半月分 定價八拾錢

◎要用は各藥店 要用なき個所は直接注文あれ

試用瓶 特價提供 約五日分 送料共 七拾錢

輸入元 小西久兵衞 大阪道修町 振替大阪九一九番

支店新設 大邱支店

大邱府元町壹丁目壹番地 電話(一〇五八)

營業科目 海陸運送及取扱營業、倉庫營業、代辨及保證行爲、勞力請負

資本金三百萬圓

明治運送株式會社

本社 東京市麴町區有樂町壹丁目壹番地
支社 大連市山縣通貳番地

支店出張所所在地

東京新橋驛前新橋支店　大阪梅田驛前大阪支店
同 秋葉原驛前神田支店　同 片町驛前片町支店
同 上野驛前上野出張所　同 港町驛前片町支店
同隅田川驛前隅田川支店　德山驛前德山出張所
同飯田町驛前飯田町支店　宇品町宇品支店
東京府下王子驛王子支店　福岡縣戶畑、戶畑出張所
其他朝鮮滿洲各樞要地ニ出張所派出所取次店アリ朝鮮滿洲支那各地ニ於ケル業務ハ支社ニ於イテ管理ス

滋養强壯 生牛肉汁 カルニイン

佛國フェムウズ會社製

カルニインの的確な效果は

貧血や衰弱した方々或は御子供さんに用ひて明かに判ります。其の滋養といひ、肉附と申し、元氣の一層旺盛となられます事等は!

貧血者、結核患者、病後手術後の衰弱者、產婦の營養補償小兒其他一般缺陳者にお勸め申します

三越、白木、三中井、丁字屋、大木其他有名藥店洋酒店にあり

二五〇瓦入 五圓　二五〇瓦入 三圓十錢　實驗報告寄進呈

輸入元 東京丸ノ內 合資會社高田商會
代理店 大阪京 株式會社田邊元三郎商店 田邊五兵衞商店

てんかん

ヒキツケ癲癇法無効の人も諦はず切手四錢申込あれヒミツに治す責任良藥急用す全快者頗る多

▲和歌山市片岡町 藥學士 宮吉繁作

賜天覽台覽 講義錄

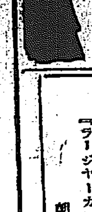
(特許實用新案)

バイオリン マンドリン ハーモニカ 尺八、琴

以上各別 何人もスグ上達する新發明講義錄くわしき規則書進呈 (御郵券二錢)

尺八琴譜本 複音大正琴

發行所 福岡市中島町十七 大日本家庭音樂會 電話二二三番



●レントゲン診斷科 ●レントゲン治療科

特に骨・關節・肺心臟・肋膜炎・胃腸病 特に腹膜・腸結核・骨膜・腺病・瘰癧・性病・眼・皮膚病

京城 泳仁醫院 レントゲン診療院

練兵町六五 電話龍山八二四番

ラージャーカレー

ラージャーカレー製造本舖 大阪 井吉商店

牛肉も野菜もはいつてゐる『ラージャーカレー』によつてホントの而も美味な『ライスカレー』が召し上がられます皆樣の御氣に召すことを信じますあらゆる食料品店にて販賣して居ます必ず『ラージャーカレー』と御指定の上御買上を願ます

朝鮮特約店 釜山 京城 中屋商店 辻本商店

津の國屋小染 (四十九)

小金井蘆洲

…職、そんなにお驚きなさることはございませんよ、泥棒と云ふものは人の隙を窺つて締りを取つて、人を驚かして物を取るのでげすから、何方に趣味があるかと云へば向ふに趣味がございますんで、何にもそんなに皆さんがお驚きなさることはございませんや、デ今水口の方の締りを取り

三國商會 黄金町販賣所
煉炭、官製煉炭、木炭小口販賣 電話本二九九〇番

ますから、那方から臨販業の一隊が脱け出して、材木の置場の蔭からクルリとお廻りになると見世口に出ますから、泥棒の後の隠にお出でになつて、大きな聲でウワーッと十一つ怒鳴つて下さい、怒鳴られゝば泥棒は吃驚して逃げ出しますから、其時に町内の頭衆は、表の大戸を潜りを開けて、同じく大きな聲を出して下さい、

んだから十三人の泥ッ々はアッと驚いて逃出す、手にする得物を振ふとボカ〳〵ボカ〳〵、途端に表の大戸を開けて一同「ウワーイ」火事にでも往くやうな騒ぎで仕事師連中が聲を掛けると飛出して來て、これから泥棒を打つて打つてぶちのめした、蜘蛛の子を散らすが如くに散亂をした、丁度八丁堀の定廻りの連中が通り掛つて此泥棒は殘らず召捕になりました、石町の大番屋へ引つ張つて來て段々調べると神田の臨木町に住居をいたして居る鼠盗は市中を荒つて歩く乞食で、傭賃で腰が悪い、跛で腰に不自由な腰が立たない、と云ふ連中が十二人、隊を組んで夜になると、斯う云ふ大店の塀際を目星を付けて置いて覗く奴で、お調べの曉に、それ〳〵これは傳馬町の牢屋に投ぜられました、それで此の方は…をいたしたが、津の國屋の家は何

げ出しますから後から嫐でボカボカ叩いて下さいよ、決して捕まへたり、殺したりしちやア不可ませんよ、捕まへると跡で聚行所へ呼出しを喰つたり何かして薄鯛らございますから、「オナール程、その位のことなら譯はねえや、ちやア臨取りお頼み申すぜ×合點でごんす、そりや好いかな、野郎共「好うごんす團子山に出ると負け遊園、鬼の群なんどいふ餘り好い相撲は出ない、それがソーッと裏口から駈出た、グルッと廻

江戸趣味 蒲焼 川長

出ると材木の置場、此處を通り過ぎると紀伊國屋の見世になつて居ります、泥棒の居る後の方へ廻つて團子山が先に立つて鼓頭取、團、やッとる〳〵、あれむやぞ泥棒は、徽が鰯子を取るからな、一イ二ッ三イッ一同「ウワーッと聲も大きいが聲も大きい、御入用お樽へなし、親方の部屋へ、鯛かつて居て仲の鰻を取つて蒲焼の大きくなるのを樂みにして居る連中です、大きな聲なんぞを出すのは誠に平氣なものだ、此の連中に怒鳴られた

事もなく泥棒を追拂つて誠に無事だ、大喜び、近所では騒を泥した夜中の此の騒ぎですから何であらうと驚いて居る内に夜が明けて了ふ、この一件を聞き出して、町役人共始め近所の者が興祝の如く御禮に參ります「どうも津の國屋さん、飛んだ事がはりまして驚き入りましたが、まア、御無難で、この上もなくお喜びを申上げます「ヘイ誠に有難なことでございましたなア、どうして此の泥棒の先きに這入ることがお判りになりましたな、聡早速のお見舞有難う存じます皆様方のおやすみのお邪魔はいたしましたけども、まお喜び下さいまし、何事もなく、これがね、これがね先に判つたと云ふのも一つの不思議ですが、私共に丁稚の繁三と申す者が居ります、あれに立つて用をいたして居る小僧で、これが深川の木場から使で戻つて來まして、ね、今晩か明日の晩泥棒が這入ると申します、何を云ふかと始めは馬鹿にして居りましたが、冗談らしくない節もありますので、それから番頭に申付けて[illegible]仕度をさせて置きました。

特別會計整理內容

…總額一億…萬圓に達す…

たことは既報の通りであるが特別會計の整理内容左の如し

對支文化事業二萬六千五百三十…

百十五圓を何れも節減し鮮滿拓殖督府にて千五百五十五萬二千八十七圓を節減し…四十五圓を…

萬五千五百二十三圓を繰延べ陸軍太廠にて百六十一萬五千百十一圓…

資金にて六萬五百八圓を海軍火藥廠にて三十五萬六千七百十九圓…

鐵道にて千二百萬圓を節減し二千七百三萬五千圓を繰延べ總計…四百六十二圓

東京市外世田ヶ谷驪山莊吉川史一は其所有に係る岐阜縣揖斐郡…金山を…

して住友男の五十萬圓の手形を僞造せしめた事實が判明したので…

圓内のみ起訴され中院雅は起訴されなかつたので長崎控訴院へ控訴

控訴した處中院控訴棄却となつた (大阪電報)

部以北は天氣が良いが元山には降雪がある明日は天氣が良くて少し暖くなる

將棋新手合 (三)

於東京日本橋區新和泉町六號邑木將棋所

飛落 △四段 荻原淳 (東京) ▲初段 竹山源東 (東京)

(圖は前號指了迄の局面)

持駒 △荻原氏 歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		銀		金		桂	香	一
					王				二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
									四
									五
									六
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
				角					八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

△七五歩 ▲七二金(チ) △六五銀 右 ▲七五歩 △同銀 ▲八六銀 歩 ▲三二金(リ) △八四歩 ▲四八四 △九六歩 ▲八四步 △九八金 ▲四四歩 三 △七四歩 ▲五二飛(ヌ) △五四歩 ▲八四 同 △同銀 四步

(以下次號)

藤澤木七段評

▲(チ) 七二金は五二金と上る處なり

▲(リ) 三二金は惡し此處最早や決戰の目的にて七三桂と指す處なり

△(ヌ) 五二飛は惡し四五歩六三歩なる同金同銀なる四六歩と指す方金損なれど面白し

十二月廿八日

(舊曆十一月二日) 日曜

▲九紫 ▲暗劍南方 ▲辛巳 ▲友引 ▲執 ▲房宿

▽九紫▲迂濶に手を出して失敗し易い日、慎みを第一とし西と巽が吉

▽一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く北と坤が吉

▽二黒▲何事もすら〳〵とはかどる順調、開店大取引有利、北と坤が吉

▼三碧▲氣分多くすべて好都合に運ぶ、旅行見合せ乾と巽が吉

▼四綠▲萬事調子づく日、大吉なり、西と艮と東が吉

▼五黄▲進んでも退いても損に着手して大吉、乾と坤が吉

▼六白▲物事の成功を收め得る日、西と巽が吉

▼七赤▲勞多くして利少き日、商談は見合せて西と乾が吉

▼八白▲元氣旺盛、大に敵を挫くほど困難、東西と東と坤が吉

…で吉…に出し取引に注意、東と西が吉

安く 安くと 賣る靴屋

ボックス皮 ゴム底靴 短靴 三圓半
編上靴 四圓半
軍用ボックス皮 短靴 編上靴 久匠
金付 短靴四圓
編上靴 五圓半
フードボール
靴 子供靴 各種

送料六十錢御注文方は必ず足袋文數代金引替必一圓前納無は發送せず

東京神田淡路町角 合名會社 柴田靴問屋

振替四七六五 電話神田二八六七

古靴やボール紙入粗品は販賣せず

かぜねつに 實効散

主効 四季の感冒 流行性感冒 ねびえかぜ等にて熱の出た時すぐ本劑をお用ひあれ…立どころに効能顯る

定價 壹圓、五十錢 三十錢、二十錢 十錢 郵稅 二錢

東京神田明神下 二三番地

師岡天然堂 振東 一二三七二

御贈答品は

美活石鹸

過酸化膠用 色白くなる 唯一の石鹸

價格頗る優美 家庭必需品 お値段恰好 大さも手頃

美活ポマード・美活香油本舗

大阪市南區大和町 讃 吉田久四郎商店

普通病室 隔離室 設備アリ

京城府西小門町二十一番地

田中丸病院

院長醫學士 田中丸治平

電話光化門 一二八五・一八八六

エッキス線 ヂアテルミー 治療開始

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金 貳百參拾貳萬圓

株式會社 十八銀行京城支店

京城府黄金町二丁目 電話本局 六〇一・六〇八番 振替口座京城 八四番

同 新龍山支店

京城府漢江通り十三番地 電話龍山 五五〇番 振替口座京城 一八三番

同 龍山出張所

京城府元町二丁目 電話龍山 一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

今般店舗擴張の爲め府内田町二三番地に新築致し開業仕り候間倍舊の御用命奉願候

和洋家具製作

美術指物販賣 床廻材料 雜木各種 建築請負業 諸官衙御用達

淺原家具店

淺原雜木販賣部 店主 淺原藤吉

場所 大和町三丁目 電話 一六九九番 大松館前

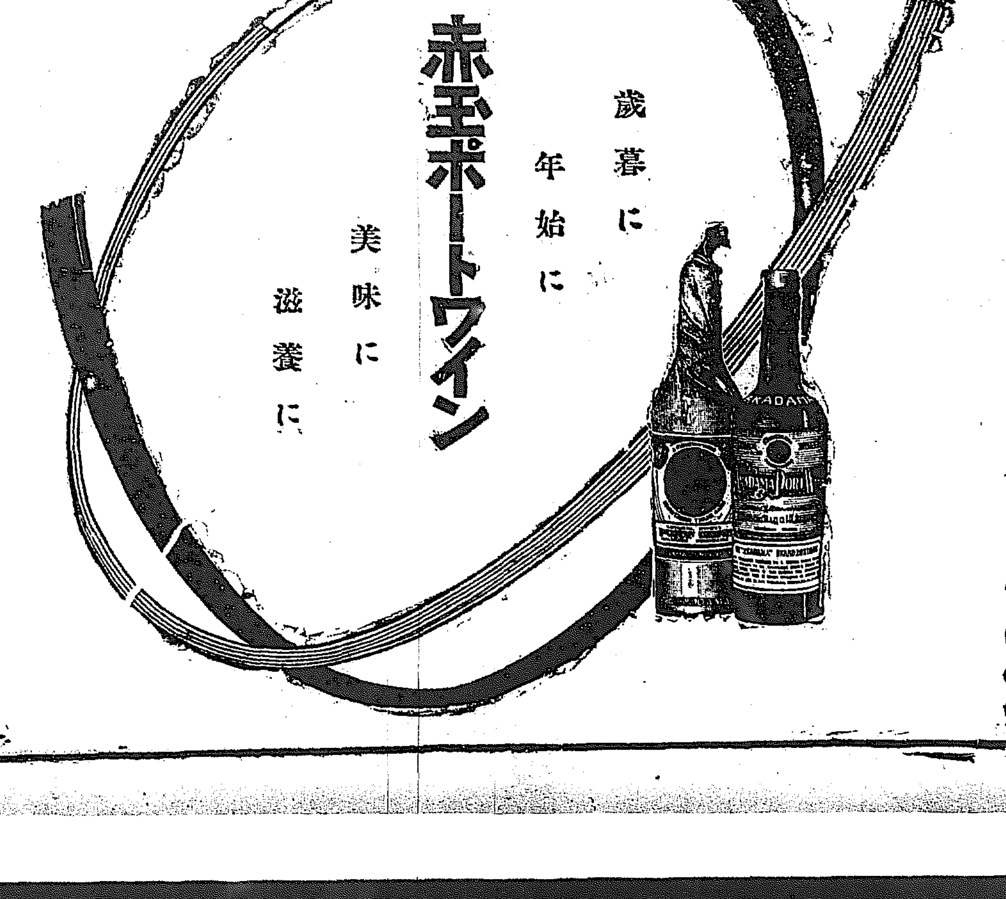
ケガワナメシ
毛皮鞣

當所は老練なる技師監督の下に羊、獺、狐、熊、虎、豹、其他何動物の毛皮にても至極低廉且つ完全に鞣製の御需めに應じます。

優良靴皮製造所

仁川製革所

電話 仁川 三六九七・三五三一 町 府 海岸 事務所 工場 二六二



御料 御園白粉

新しいお化粧法

この二品でお手輕に出來る美しさ

お顔をよくお洗ひになり、すつかり乾いた後御園の蕾の少量を、兩の掌にてよく擦り擴げ襟からお顔へと斑のなき樣に平均に塗り込み御園の花の淡紅色を、叩き刷毛へつけて、全体によくたゝき伸ばします。其仕上げとして御園の花の純白色で、鼻筋を叩き、或は肉の低い所を補はれますと、それで美しく上品なお化粧が出來上ります。是非共、此新らしいお手輕なお化粧法を一度お試し下さいませ。

白粉下 御園の蕾

といな白粉 御園の花

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）

今後專賣局に關係はない

十五日發表の官制改正に依り從來專賣局に於て取扱ひ來れる阿片事務は總督府に移管されたが右に就き今村專賣局庶務課長は曰く

……けれど又社會政策的の意味でもなく單に阿片收締の爲に警務局で取締せる阿片專賣局にて分析し其阿片價格を決定し單に是を販賣する

警務局で管掌し

其餘の如く阿片事務に就ては耕作の取締及之が收締を……の少額を取扱ふ方針……

……事が少く無くなつた爲である。夫れで今後は阿片に關する事務は一切警務局に於て統一して行ふ事になつたので今後の阿片關係の方針は……

事務局としては……其他に……從來阿片事務に從へる判任官二名を三名を他に移す筈である……

交通の發達と拓殖務省の新設

鐵道省政務次官 俵孫一

一

朝鮮の將來は經濟的發展に因る。之が爲に滿洲に比べても資源は乏しい、朝鮮も統制だから是非とも產業を開發して經濟的發展をせざる可からずと思ふ。殊に朝鮮は人口も稠密なるが故に新規の開發事業は至難である。然し最も急務なるは交通の普及である鐵道普及を促進せなければならぬ。何を措いても之が先決問題である。治水計畫も必要である。只灌り水害地の救濟のみならず荒蕪地の開墾、山林地、森林地の利用等數多の事業が前途に横はつて居る。之に就いては下岡政務總監の赴任後に收めただけではいけない、進んで鐵道の普及發達を計るには現在の鐵道線路の延長を如何にするかは極めて重大問題である、之が解決には資金を要する之を如何にして得るか、之は總督府として從來も問題であつたが將來も亦問題であらう、目下の經濟狀況よりすれば此の問題は最も至難である、之れを解決せれば朝鮮の鐵道普及は至難であるが之は一に總督府の施設經營に待つより外はない」

二

治水事業に就ては世間傳ふる處に依れば湖南の萬頃江、黃海道の載寧江と思ふ、森林利用に就ても政務總監は特に治水は即ち治山にありとの意見を發表せられ山林利用と云ふ事に意を用ひて居られるやに聞く、誠に適當なる意見と思ふのである、之等は最も機宜に適した事業を將來より着手するとの事であるが、希はくば以上の如き方針主義の下に政務總監の努力あらんことを切望する次第である」

三

拓殖務省の設置に就ては何人も反對はない、現に現內閣の行政整理の場合に於ても深く考慮せられた様である、之れに就ては世間に種々の誤解を以て居るものがある、殖民地官廳の權限縮小問題が之に伴ふ點である、余を以て之れを見れば殖民地權限と拓殖務省設置は全く無關係である。余の主張する意義は拓殖政策を遂行するに就ては其主務省を有しない、從つて關係に該當省を持たない、之が拓殖行政上に統一を來す所以である、如何に拓殖官吏として重大なる權限あらうとも其最後の決定權は閣議にあるのである、閣議では其政策の說明を何人がするかと云へば總理大臣である總理大臣は凡て政務の監督者である、其片手間に於て殖民地の意見を代表する事は困難である事は何れの內閣、何れの政府と雖も事實が之れを證明して居る。今一の理由は殖民地官廳の大官が議會の政府委員として出席する事が殖民地の行政を阻礙して居ると云ふ誤りがありはせないかと云ふ點である

四

之を說明するは拓殖務省設置の必要を高唱する所以である、從來の例に依れば議會の開會中は殖民地の大官が東京に集まり三分の一位は大官が打揃ふて東京に集まり其最も重要なる任務を帶びて居る地を離るゝと云ふ事である實際に於ては不都合なきも體を以て居る體裁上よりして誇ふ兩面白くないと思ふのである、以上の理由からすると寧ろ各植民地の官民とも大いに之れを強調すべきである、希くば一日も速かに之が實現を期する爲めに十五年度の豫算に是非計上せらるゝやう余は熱望して止まざる次第である。」

英雄なるものは天下を自分のものにしたいと云ふ野心に燃へた存在である。そして一度天下を自分の手に握ると、自分の造つた法律に依つて天下を統治したいと云ふ慾望に移る。これは英雄として、自然の形で、ヨーロッパ各時代に於ける英雄、國祖を己が手に治めた者は皆それぞれの法律を造つて居る。特に其中でも代表的なものはナポレオン第一世であつた。

◇…ナポレオン第一世は皇帝たる以前大統領であつた時に自分で造つた法典があつた。即ち一八〇四年に布告されたものでナポレオンは自分が皇帝になつた後、この法典さへあればフランスは如何處の國でも治められると信じたのである。

◇…事實、此ナポレオン法典なるものは爾後各國の法律に大きな影響を與へた。殊に我國の民法なるものはその影響の大なるものがある。

初相場豫想懸賞募集

初立會（一月六日）

一、京取株 短期取引前場寄付値段
一、仁川期米 前場三月限一節公定値段

右豫想を左記要項に依り募集す

一等 金側時計 壹 個宛（二人）
二等 本紙購讀券 三ケ月分宛（二人）
三等 同 上 壹ケ月分宛（二人）

一、各題を通じ六名を限り賞す、適中者多數の場合は抽籤を以て定め適中者無きときは最も近似のものより順位を定む

一、應募 豫想一人一枚一題限りとす

一、締切 十二月二十八日本社着分まで

（京取、仁川期米を併せ一枚に認せるものは無効）

一、發表 大正十四年一月九日

應募者は住所姓名を明記し必ず『京城日報社經濟部』宛のこと

京城日報社

法律の社會化作用（三）

法學博士 穗積重遠

◇…有名な大岡越前守の裁判の如きは徳川幕府の法律に依らず、大岡越前守一個の常識で判決をなした例も多く見ることが出來る。而して大岡越前守の常識に訴へた判決が先例となりそれが一人越前守のみでなく多くの裁判官の間に行はれそのうちに法律化し法律となつたのである

◇…太古に於ける法律條文なる物は紙に記した文字ではなかつた文字の無い其時代に於て人々は口傳へて記憶に依つて法律を持つて居た。これを慣習法と云ふ。これが文字が出來て始めて、法律なるものが出來たのである。而して文字に記された法律なるものを最も助長せしめたのは英國であつた。

る。嘗にナポレオン法典は立派なものであつた。それ以後法典と云ふものは重んぜられ世界各國が法律に據いて事件を裁判すると云ふ傾向をとつたのである。そしてこの傾向は依然として今日まで繼續して居る。

◇…しかし時勢は進歩する一方である。法律なるものは一度決定されると中々その改正が至難である。そこで進んで行く世の中にどうしても遲れ勝な法律となる。法律の矛盾はこゝにある。明治十年代に電氣といふものはなかつた。從つて電氣と云ふものは當時の刑法の中になかつた。そして有形物を盜むものが罰せられると當時の法律で定められて居たのである。

しかし時勢が進んで電氣なるものが世の中に現れた。電氣は無形物なるに依り電氣を盜んでも其當時の法律にはふれなかつたのである。

◇…しかし電氣も一個のものである。故に明治四十二年に於て電氣も、ものと見做すと改正したのである。時勢に應じて法律を改めて行きさへすれば何も問題は起らなさうに思はれる。而し世の中の事件は實に複雜を極めたもので、變遷の折には法律だけでは間に合はない點が澤山あるのである。

◇…そこで裁判と云ふ事が云はれるのである。即ち法律では間に合はない所を裁判がおぎないをするのである。事件と法律と裁判とを能く調和させるのである。事件と法律との間にある穴をうめて行くのである。

屑屋の籠

歲暮雜感（二） 淚汀生

歲暮に至る。我等は既にや人生に於ける歴史の一頁を繰返さんとする。余は齡既に六十有六、未だ甚だ老たりと謂ふべからざるも、心身の衰へんとするのを見て、心甚だ蹙ぬる。余は聊も死を畏れない我等は地上に於ける永久の住人ではなく此の涙の谷を經めぐる巡禮、若しくは旅人の様なものだ。余の愛せる妻は、十年餘り前、早くも此の世を辭し、長男と第三女も亦、余に先ちて既に神の御國に入つた。彼等は今、樂しい平和な天上の家庭に在りて、余の逢ふに彼等の許に行くのを待つて居る。死に臨んで余の愛する多くの人々と別れるのは寂しいことには相違ないしかも余より前に逝きたる此れらとは、再び相會する事が出來ると思へば、死ぬるのも亦幸福である。然れど余には、尙此世に留まつて爲さねばならぬ義務がある余は常に自ら問ふ『何の爲めに、余は、此の世に生れて來たのであらう？』『余の使命は果して何であらう？』『余の成就せねばならぬ事業とは、果して如何なるものであらう？』また其場所は何處であらう？』と。其等の問に答ふるのは左ほど困難でない。余が如何なる業務に從事しつゝあるかは、茲に之れを說く必要はないのであるが、余が天命を受けた其事たる、余が又他の職業よりも、特に委任せられたのでもない。何時とはなしに余が、其を得、余の職分の使徒なりと自ら信ずるに至つたのである。人の天分は各自異つて居る。余は神より天職を受けたる其の人となるべき天分を受けなかつた。唯、余は余に與へられたりと信ずる現在の小さな仕事に、精一杯の力を盡して、神の御意に副ひ、兼れて祖國の爲に盡一の報効を圖りたい。語を換へて言へば余は人生の戰鬪に最後まで奮ひ戰ひ闘ひ、弓折れ矢盡きて後、始めて不朽の生命に入るの順路たる墳墓の階段を降りたい。」

旅物語（43）

昇太郎

ファトメの救助（1）

もう人夫の影も見えなくなつた頃ムスタファは榻のうしろからそつと出て、用意のランプを點しました。それから、眼醒し藥のはいつた壺を取出して、ファトメの棺の蓋を開けました。然し驚いたことに、ランプに照された姿は自分の見も知らぬ女です。妹でもなければ又ツオライデンでもない全く別の人がそこに横つて居ました。

弟は永らくの間立つて、自分の失敗を惱み不幸をなげきました。然しそのうちに腹立たしいよりも寧ろその女が可哀そうになりました。それで蓋をあけて藥を注ぎかけますと、女は静かに眼を開き一寸あたりを見まわして居るやうでしたが、やがて何處に居るのかとキヨロ／＼見まわしてゐましたが、やがて前の出來事を思ひ出したので棺の中から起き上つてムスタファの足下に身を伏せました。『まア私をあの恐ろしい所からお救ひ下さいまして有難う御座います、ほんとうに何と言つてお禮を申したらいゝのでせう！』彼女はそう申しました。ムスタファはそれを遮り、どうして妹のファトメではなくつて別の人なのかと尋ねました。彼女は驚いて弟を見つめました

『私にはどうも變だと思つてゐましたのが今やつと解りました』そう答へました。『御存知ではないでせうが、あの城の中では私をファトメと呼びますので、貴方のお怒りもお罰も私がお受け取りしました。』

弟はそれでしきりに妹とツオライデンの樣子をさぐりました。そして二人共城の中には居るけれども、今はミルツアとメルマーと言ふ別の名前をつけられてゐることがわかりました。殺されたファトメに、弟がすつかり心配して助け出す方法をお話ししやうと申しますと、……その方法を話すのを聞きました。

『私は五ケ月この方チュリの奴隷になつて居りました。』と彼女が話し始めました。『然し初めから、どうかして逃げ出す道はないものかと考へましたが、女一人ではとても出來さうにもございません。それは……庭の中に小さな流水が御座います。これは……管で水を引いてゐるのですが、……城の中の家にもやはり同じやうなのが御座いまして、それが大きな管を通つて流れてゐるのをよく存じてゐます。この流れはどこからかと思つてある日のことチュリの前で樂しさを様々に讃めたゝへた揚句にお作りになつたのですかと尋ねました。するとチュリは大へん自慢さうに、わしが作つたんだ、此處にあるのはまだ小さいので、三四町も向ふの小川から水を引く管などは人の這入れる位充分ある程大いのだがすつかりわしが工夫したんだ、と申しました。私はそれを聞いた瞬間にはほんの一瞬間でもよいからその蓋を持ち上げる程の力が欲しいと、どんなに思つたことでせう。その水管を今お教へ致します。それを通つて夜城の中へ忍び込めば、乾度お二人を救ひ出すことが出來ます。然し見張番の奴隸を騙すのにどうしても二人ばかり男の方が入用で御座いませう。』

婦人世界 懸賞三千圓當選小說

新年文壇の異彩 文壇の大家が揃つて激賞の傑作小說
▽全篇悉く熱と血と淚の結晶△
一等當選 葡萄實れど 手塚鶴代
二等當選 山の枇杷 赤城樫生

新春勞頭花形揃ひ小說
長篇小說 涯なき路 長田幹彥
長篇哀史 白萩の山 北 春房
探偵小說 鐘樓の乙女 田中早苗
一幕小說 棟は空に擴がる 小原國芳

職業婦人の月收 「しらべ」

上品で華やかな新春の化粧
歌留多を美しく見せる化粧
勅題に因んだ新年料理
初春の家庭實用記事
野菜で牛肉をおいしく食べる法
今流行の編柄模様の選び方
子供用スエーター・婦人用ショール
ポケツトを飾るフランス刺繡の仕方
誰にも出來る家庭按摩法
婦人冬の期衛生法
腰痕の外科的治療法

我家で實行した利殖成功法

四大附錄
第一 誰にも出來る利殖致富案內
第二 婦人運命判斷カード
第三 令孃の向のケープと子供服型紙
第四 當代文豪 大家創作隨筆集

大評判！賣れる！賣れる！賣れ切れぬうちにお早く最寄の書店でお求め下さい。
本號定價八十錢 實業之日本社

科學知識 新年號
◇表紙畫…高級印刷口繪と畫報廿六頁◇挿畫百數
◇音樂と科學の接觸點…◇印刷と文化
◇放送無線電話詳說…◇畜產と牛
◇自然科學と工業…◇星の遠さ
◇鹽の子孫…◇年廻りの研究…◇報時の話
◇松の話…◇世界的大紀念碑…◇象の話
◇酸の工業…◇レコードの生立…◇琉球紀行
◇瓜哇の旅…◇オーロラの話…◇極寒極熱
◇燃料問題と電熱利用…◇皮膚の攝生
◇積雪上を走る自動車…◇溫泉物語
定價八十錢 科學知識普及會

最新刊 大阪屋號 京城 振替京城一五七三番 電話本局二〇八六番

外交時報 新年倍大號
最近の外交論 小村俊三郎
世界の嘘 半澤玉城
文那統一先決問題 末廣重雄
英吉利と埃及 米田實
露國の二大外交家 立作太郎
……
定價壹圓

朝鮮語講義錄 第四號出づ 一號再版
朝鮮語研究會

一ケ年卒業

株式會社 山口銀行 京城支店
資本金 壹千萬圓

日立モートル 京城 富田商會

カガシクリーム
美しくなります程あなたの素顏もお化粧がほも、カガシクリームの御常用で
丸善化粧品部

毛皮ナメシ
御需めに應ず 大田皮革會社

商業登記公告
全州地方法院 群山支廳

商業登記公告
南原支廳

商業登記公告
全州地方法院

商業登記公告
金堤出張所

商業登記公告
鎭安出張所

商業登記公告
全州地方法院

商業登記公告
井邑支廳

商業登記公告
群山支廳

其他の異動

任總督府事務官 花村美樹
……

コロンの撤兵延期で 獨逸國民の不滿を買ふ

【倫敦二十五日發電】英佛兩國が一月十日迄にコロンを撤退することを延期に決定したので獨逸全國の民衆、新聞、一般官吏は不滿の色を浮べてゐる、彼等は獨逸の聯盟條約違反行爲を非難し英佛は背信的であると攻撃してゐる

"モスコー暴動 事實であつた

【哈爾賓二十五日發電】二十五日モスコーに於ける暴動に就き勞農官憲は事實を否定してゐたが二十五日朝に至りて事實なる事判明した二十五日朝五時勞農政府チタ發電報によればチタ、モスコー間は二日間に亘り電信不通であつたが二十四日朝漸くモスコーよりの通電に接し始めてモスコー暴動の爲め電信杜絶せる事判明した

外國通信禁止 事態頗る重大

【哈爾賓二十五日發電】莫斯科暴動勃發の爲め國民執政官會議長は外國通信員の通信を絶對に禁止し一方二十三日夜十二時大臣會議を開き善後策を協議したが結果は判明せず然れども事態頗る重大であるらしい

北伐軍を防ぐべく 奉天軍は續々南下

【奉天二十五日發電】近來頻りに奉天軍の南下(齊燮元氏討伐)を傳へて居るがそは單に江蘇軍の北伐に對する防備に過ぎず奉軍は積極的行動に出るに非ずして單に齊氏の行動の如何に依りて行動するものであるが今や齊氏に於ても天下に敵を一人で受くることもあるまいと觀測されて居る

濟南通過

【上海二十五日發電】廿四日張紹曾氏指揮下の奉天軍の先鋒は濟南を通過した後も續々南下の筈南京にある齊氏に敵を迎する直隷派要人は奉軍の南下以前に齊燮元氏を驅逐せんと畫策し居る一方南京軍の弱脆に鑑み近く齊氏の南京落を見るに至るやも知れずと

最終閣議

【東京電報】本年最終の閣議は二十六日午後二時より首相官邸に開會、加藤首相以下各相出席(若槻内相も出席)し外相の外交經過報告特に支那問題、露國交渉顛末、等に關して詳細の報告あり、終つて鐵相より鐵道線路の新計劃を說明するところあり之に就し各相の意見交換あり、次いで藏相より來年度時局會計査定の結果を說明したる後佛國へ派遣する答禮使に付協議した

下院廿七日日程

【東京電報】二十七日衆議院は午前十時開議する日程大ぎの如し
日程第一、全院委員長選擧
日程第二、常任委員長の選擧

全院委員長決定

【東京電報】衆議院全院委員長は中正俱樂部の佐々木平次郎氏と決定した

豫算委員長決定

【東京電報】衆議院豫算委員長は政友會の町田忠治氏に決定した

上院改革 四派決議案 政府と打合せの上提出

【東京電報】四派聯合にて提出する事となつてゐた貴族院改革決議案につき二十六日午前十一時より四派交渉委員會を開き協議の結果同日中に政府と會見し打合はせの上提出の可否を決する筈とし直に同案を提出する事は見合はせる事とした

法律案(廿六日提出)

【東京電報】二十六日下院に提出した法律案は左の如し
一、市町村義務教育費國庫負擔法中改正法律案(提出者床次竹次郎氏外二十名贊成者政友本黨員全部)
一、市町村義務教育費國庫負擔法中改正法律案(提出者增田義一外四名贊成者木田義成外二十六名)

開院式當日の議會雜觀

上院【東京支局特電】二十六日午前十時半衆議院式服出さる▲定刻前より貴族院議員衆議院議員何れも二十四日振りに來場して議場に着く▲中川良長男が盛裝美々しく口髭をやかして郷ドを催來す▲記者席をも提へて公侯伯子男の盛裝に瞰して更れる公僻は赤色だ丸でお人形の行列だね▲…行列時間に狂いヨボく▲時で駆付けた諸政黨の猛者中にイキナリ那須野つた外套を地べたに脫ぎ捨シルクハットを手に持ち不動の姿勢をとつた議場の態度は優しい▲新の大口喜六氏の服裝は滑けたが出かけにシルクハットを置き忘れ守衞に注意されてあの長い身體をモジく後にチョコマる。今日は議席は云へないね▲大木武吉君、勅任二等の金ピカ燕服に反り返つて居る▲精根の威光がアチコチからイヨゥ〳〵と聲を掛ける。それは僞裝かい、白服が鼻にメブついてるぢやないか▲三木君之に對して一笑を酬いず悠來の野次を封じて傲く迄オホン…と納まり返る雅量は感ずべしだ

下院【東京電報】陽は北國の窓の樣に澱どんよりと曇つて冷い風が無遠慮に吹く▲出足の遲いのも無理はないが午前十時迄に集まる者は僅に十人それも陣笠連ばかりで秋田道之介君が八時五十分を待合せないド院のペンギン鳥ばとある『紳士服が早く起ちやつたもんだからネ』と頭を掻いて澄ましなところ謹嚴なき陣容振である▲四番目に馳せつけたのは本黨の吉木兩君どうしたものかシルクハットを忘れて來たと云ふ『今朝から持つて來させますから』と、これもモジく關門を通過したが、御見えそうでない▲長い廊下を通つて大臣室に至かゝる途中二列の議場者の一群約五十名に新年宴會等の招待状をくばる守衞さんから答口の心得をくどく〳〵と聞かされてゐた。

恩惠に浴する各代議士

【東京電報】段き遡りより叙勲の御沙汰に接し二十六日衆議院に於て御沙汰を頂き賞勳局より授賞を頂戴された代議士は左の如くである
森田茂(憲)渡邊[illegible]一郎(本)清水市太郎(本)三輪市太郎(本)樋田[illegible]兵衞(本)野村治三郎(本)野村嘉六(憲)小池二郎(憲)小山松壽(憲)小橋藻三衞(革)小泉策太郎(政)山道襄一(憲)高木正年(革)榎本桂吉(憲)富田幸平(憲)横山金太郎(憲)原田十衞(本)鳥山一郎(本)井上敬之助(政)
此ほか勳四等瑞寶章を授けらるるものは杉宜頭(中)勳六等田口文次(本)である

何と言つても 朝鮮は產業の地 產米增殖が第一である 着任した池田殖產局長談

新任池田殖產局長は既報の通り廿六日朝釜山に上陸したが新任山本參事官と共に同夜午後七時列車で家族同伴無事着任したが途中列車中に出迎へた記者に對し左の如く語る

朝鮮には 二、三回來たことがあるが各地を視察したのは明治四十四年拓殖局に勤務して居た時であつた。此の際は京釜線沿線は殆ど禿山だつたが、當時に比較して見ると山の繁茂したこと驚くべく民間の家屋の屋根の新しいものを見受けることに於て著しく發達の跡が窺はれる。朝鮮は何と云つても農業國であつて其間南鮮と北鮮とは多少其方針を變へねばならぬかも知れぬが年々米穀三四百萬石の移出があり更に千萬石移出も困難でないといふ以上事に有ぬ

產米增殖 と云ふことが第一である。續いて民間の融通として資金を選ぶことが最も有利であり且これが最も肝要なことであらう。而して一般の生活の安定と云ふことに重きを措かねばならぬ。これが爲には水利事業の促進と云ふことを常に念頭に置かねばならぬと思ふが、このことは云ひ易くして資金等種々の關係も伴ふ事であり決して一朝一夕には行かぬであらう。然しながら朝鮮の如く山野荒廢した地は、例へば印度の如く天惠物に富む國と違ひ

一攫千金 を得るといふ樣な國富は全然出來ない國であるから、何といつても、着々と地味に地步を固めて行くより方法はないのである。從つて自分としても一度朝鮮に勤務を命ぜられた以上永久的に事業に盡力したいと思つてゐる。元來殖產事業といふと大變だが、自分は學生時代から拓殖と云ふことには多少趣味を有し、其方面の事物を好んで讀んだ關係上、今度の職に就ては自分も非常に興味を持ち喜んで居る次第である。私人としては

幾分抱負 がないでもないが當局は總督政治の意思をも伺ひ、其上で篤と研究し、自分として方法を決めたいと思つて居る。拓殖省の設置云々はよく論議せらるゝ問題であるが、これは英國の如きも一時外務省に附屬した。殖民省や、海軍省に附屬したり又獨立して見たり色々なことをやつて來て居る。其の他の諸國にせよ、獨逸にせよ、何れも此の拓殖省問題では他に附屬したり、獨立したりして各國とも容易に方法の決まらなかつたものである從つて

我が國と しても此の問題は餘程むづかしいと思ふが、要に角閣議に新領土の人が列せぬと云ふことは新領土の爲め非常なる不利益である。此の意味に於て若し拓殖大臣がないとすれば

鐵道移管に伴ふ 官制の改正では 多少質問はあらうが通過せぬやうなことは斷じてあるまい 車中にて 山本參事官談

矢鍋新任黃海道知事の後を襲ひ新に總督府參事官に任命された山本犀藏氏は廿六日午後七時列車で新任池田殖產局長と共に單身着任を見たが氏は列車中に出迎へた記者に對し語る。

朝鮮には 大正四年に來て其後も他の新政實施發布の際發令に命ぜられ久しく京城に滯在した事がある。今回の總督府の官制改正は十七件も無事通過を見て喜んで居るが、今度の行政整理に伴ふ官制改正は各地を通じ非常なもので、法制局は近年になく多忙を極めたが各地とも相當問題のある中で、朝鮮だけは最も手際よく進んだ。然し海外側を設けて朝鮮だけ先に發布すると云ふ譯にも行かぬので他の新領土と同一發布の事となつたのである。今度の改正では矢張り事務官の特別任用が何と云つても最も面倒な問題であつた。然しこれも無事に樞密院をも通過したので、これで朝鮮は最早大體なものは特別任用の出來ぬものはない事になつた。次で第二期の整理に伴ふ官制改正は殆ど片付いたが次ぎの問題は鐵道移管に關する官制の改正である。これは既に樞密院に付任した當時の狀態等を知つて居るものもあるので或は種々な質問が出るかも知れぬと思つてゐる。然しながらこれとて元來從つてあつたものを

其の委任 を止めると云ふだけの事で、極めて簡單であるから、通過せぬといふ樣な事は絕對にないと思つて居る。唯多少質問があるくらゐの事は覺悟せねばならぬかも知れぬ。參事官を事務官にするといふ事は昔しての問題であつたので自分も參事官の問題を盡力したものであつたが、自分が其職を脫して問題となつた參事官に任命されると云ふ事も何かの因縁であらう……今から考へて見ると矢張り事務官より

參事官の 方がいゝ譯だ……呵々大笑……今回は自分が單身赴任したが何れ引上せねばならぬかとも思つて居るので、家族は來春迎へて來る心算である云々

新任總督府參事官 山本犀藏氏(昨夜京城驛にて)

貴族院改革問題と朝鮮 (下)

佐瀨熊鐵

一朝鮮貴族の有爵者議員互選資格を認むべき事
元來朝鮮貴族は其門地又は勳功に依り爵位を授けられたるものにして其資格に於て內地の華族と何等異なりたる點なきのみならず之を併合の大義より論ずれば寧ろ一層優遇せらるべきものである然るに從來宮內省を始め政府部內にありても朝鮮貴族と云へば特殊に取扱ひ來れるかの觀あり特に階に屬する大禮服の制式の如き內地の有爵者とは著しき區別を設け肩章其他紛飾の金モールに代ふるに銀モールを以てせし爲め其儀容甚だ上らず或者は大禮服を著けたる一族を評して白衣の讀者たる新中納言知盛の幽靈の如しなど冷かしたりとか云ふ程にて心ある者は成るべく之を使用することを避けたりと聞くそれかあらぬか此區別待遇は數年前改正せられて今は全く內地の有爵者と同樣となれること固より當然の結果にて抑も一視同仁の御聖旨に由り優遇を賜はりたる以上は有爵者として貴族院議員の互選に加へらるべきこと亦當然の事なりと思ふのである故に貴族院の改革案を草するに當りては明らかに法文を以て朝鮮貴族の有爵議員の資格を認め且つ之を考慮して有爵議員の員數を定むるの必要ありと信ず

二朝鮮人より勅選議員を任命すべき事
朝鮮人中國家に功勞あるもの又は學識經驗者に値するものあらば勅選議員として貴族院に入らしむべきである此事は唯政府の決心次第にて實行敢て困難なるものと思はれず要する人を推擧して機關の權能內に收むべきを期待し得ることを明文とせば足れりと思はる

三貴族院の民選議員は朝鮮人及在住內地人よりも選出せしむる事
此問題は多少の議論を免れざるべきも要するに其選擧方法は衆議院議員のそれとは異なり各派の改革案に於ても略ぼ一致する如く一府縣を一選擧區とし市町村會又は府縣會等をして選擧せしむる所謂複選方の形式によるものなれば之を朝鮮に實施することも差したる困難なく實行し得るべしと信ずるのである即ち朝鮮に在りては一道を一選擧區として府の協議員又は道評議員の若くは特に定められたる選擧者の聯合會に於て之を選擧せしめ其定員は一道一名乃至二名とし內鮮人中學識資產信望あるものを擧げて中央の議政壇上に立たしむることにあり事實に於て先づ試驗的に人民に參政權を與ふるに等しく之を現在の民度よりするも將た朝鮮統治の見地よりするも極めて機宜の處置なりと信ずるのである故に貴族院の民選議員選出法には何か此實施の朝鮮に及ぼすことを明記せんことを望む先づ論ずる如く吾人は現下我國政革論の時に併せ朝鮮人士及び在鮮內地人士が徒らに起て政黨各派の協議を促し政府當局の考慮を求め且大いに輿論を喚起して此目的を達成せんことを努むるは今日を以て其の時とすべからざるの好機なり以て衆議院の參政權でも其の時期に向つては暫く衆議院の參政權を強張する運動を中止して之を他日に譲り先づ容易に行はれ得べき見込みある貴族院の問題に力を集注せんことを翹望せんとす。又二十八議會開院とか解散する說は聞くも稀に蠢みとして常に當り國民金錢共に相呼應して極力運動したらんには此の目的を達成すると必ずしも難きにあらずと思考し茲に大方識者の教を乞はむと欲する次第である

總督府の人事異動

二十四五兩日發表された總督府の人事異動次の如し(夕刊の續き)

郡守

李王職屬 金永錫
同 命咸鏡南道定平郡在勤
朝鮮總督府郡屬 命同專賣局屬 徐丙朝
同 命慶尚北道漆谷郡在勤 朴瑢夏
同 命慶尚南道泗川郡在勤 朝鮮總督府道屬 宋文憲
同 命京畿道江華郡在勤 朝鮮總督府郡屬 鄭現謨
同 命忠清南道錦山郡在勤 同 權相駿
同 命黃海道甕津郡在勤 朝鮮總督府道屬 金宋永
同 命全羅北道沃溝郡在勤 同 洪[illegible]
同 命全羅北道茂朱郡在勤 朝鮮總督府郡屬 趙尚[illegible]
同 命全羅南道咸平郡在勤 同 朴瑾[illegible]
同 命全羅南道求禮郡在勤
朝鮮總督府屬 安秉璋
同 命全羅南道海南郡在勤 朝鮮總督府道屬 朴濟均
同 命慶尚北道義城郡在勤 同 李聞榮
同 命慶尚南道咸安郡在勤 朝鮮總督府郡屬 白南日
同 命慶尚南道河東郡在勤 同 金基漢
同 命慶尚南道居昌郡在勤 同 張淳樞
同 命平安南道孟山郡在勤 朝鮮總督府道屬 金宗鎬
同 命平安南道陽德郡在勤 同 安永穆
同 命黃海道松禾郡在勤 朝鮮總督府道視學 桂燦謙
同 命平安北道寧邊郡在勤 朝鮮總督府郡屬 張文鎬
同 命平安北道博川郡在勤 同 金勝謨
同 命平安北道朔州郡在勤 朝鮮總督府屬 洪承勛
同 命平安北道昌城郡在勤 張永翰
同 命江原道洪川郡在勤
朝鮮總督府道屬 崔基泳
同 命江原道通川郡在勤 朝鮮總督府屬 金鵬斗
同 命江原道蔚珍郡在勤 朝鮮總督府屬 權寧惠
同 命咸鏡南道利原郡在勤 金百洙
同 命咸鏡南道三水郡在勤 金圭牧
同 命咸鏡北道[illegible]郡在勤 朝鮮總督府道屬 命同稅關監吏 徐丙奭
同 命咸鏡北道慶興郡在勤 吳麟鎬
同 命咸鏡南道長津郡在勤 朝鮮總督府郡守 洪[illegible]國
同 命京畿道安城郡在勤 方漢復
同 命京畿道長湍郡在勤 李敏寧
同 命忠清南道瑞山郡在勤 李[illegible]用
同 命忠清南道扶餘郡在勤 趙漢壽
同 命全羅北道鎭安郡在勤 金鍾漢
同 命全羅北道沃溝郡在勤 金甚淑
同 命全羅北道井邑郡在勤 徐丙周
同 命全羅北道林川郡在勤 金相[illegible]
同 命全羅北道金堤郡在勤 元[illegible]常
同 命全羅南道靈光郡在勤 閔丙植
同 命全羅南道靈巖郡在勤 金[illegible]陶
同 命全羅南道光陽郡在勤 吳光[illegible]
同 命全羅南道和順郡在勤 宋元[illegible]
同 命全羅南道務安郡在勤 金秉[illegible]
同 命慶尚北道達城郡在勤 韓[illegible]
同 命慶尚北道榮州郡在勤 金[illegible]
同 命慶尚北道尙州郡在勤 李鍾洙
同 命慶尚北道英陽郡在勤 宋文燮
同 命慶尚北道醴泉郡在勤 吳星熙
同 命慶尚南道咸陽郡在勤 李京宰
同 命慶尚南道昌寧郡在勤 李源九
同 命慶尚南道梁山郡在勤 任洪淳
同 命慶尚南道密陽郡在勤 閔麟鎬
同 命慶尚南道金海郡在勤 金[illegible]培
同 命慶尚南道山清郡在勤 黃潤東
同 命慶尚南道陝川郡在勤 元[illegible]常
同 命黃海道長淵郡在勤 劉[illegible]璧
同 命黃海道平山郡在勤 沈相國
◎黃海道信川郡在勤 朴善祈
同 命平安南道平原郡在勤 金化俊
同 命平安南道成川郡在勤 李遇[illegible]
同 命咸鏡南道高原郡在勤 任[illegible]宰
同 命咸鏡南道永興郡在勤 金衡[illegible]
同 命咸鏡南道洪原郡在勤 尹相鶴
同 命咸鏡南道安邊郡在勤 金洙梧
同 命咸鏡南道北青郡在勤 尹南浩
同 命咸鏡南道文川郡在勤 李大容
同 命江原道麟蹄郡在勤 吳[illegible]甲
同 命江原道楊口郡在勤 張應根
同 命江原道高城郡在勤 尹希誠
同 命江原道江陵郡在勤 李揆貞
同 命江原道金化郡在勤
同 命江原道淮陽郡在勤 黃[illegible]民

國家の憂患【十四】

守屋榮夫

海外の發展

貿易の改善と共に將運を興することである。貿易以外の受取勘定を增すものは、貿易以外の受取勘定としては船舶の運賃が入つて來る、保險の保險料が入つて來る。海外に於ける勞働者の送金が入つて來る。海外投資より生ずる利子が入つて來る。これ等の金が受取勘定として入つて來るが故に、それを先づ貿易の決濟に充て不足らないものを在外の正貨を以て補ふといふのが國家間の決濟方法である。從つて我在外の正貨は貿易の輸入超過額が二十七億に達したにも拘らず、それ程は減らなかつたのであります。此點から申しますれば、之等の活動は我國の富を增すに於ても、貿易の缺損を補ふ上に於ても、頗る效果のあることを認めなければならないのであります。今日のやうに國際金融が逼迫を告げて居る際に海外に投資をするやうにと申しましても金がないかも知れません。支那にも南洋にも濠洲附近にも投資しさへすればそれに相當する成績は相當に上の利子を擧つて來れる處があるけれども、遺憾ながら金がない。之は最も遺憾とする所であります。併しながら斯ういふ場合も必ず私は我國の資本家が海外に於ける投資について奮發せられむことを望むのであります。我海外に投ぜられて適當な事業を興し、我國の爲に働いて行くことを切に希望するのであります。

支那は今や戰爭の巷になつて居るやうでありますが、支那程事業上有望の所はない、又工業原料品の安い所はない。而も地代が安い。若し支那に日本の人々が資金を投じ、支那人を使用して支那に需要される物品を盛に造ることにしたならば、支那に於ける生產上の良い條件を餘て利用することが出來る。材料を安く買ひ、勞銀を安く拂ひ、土地を安く借る。そうして生產したものは支那で出來たものとして直に四億の人民に賣り付けることが出來るのであります。そうすると日本に於て高い勞銀を拂ひ高い地代を拂つて品物を作り、それに船賃を拂ひ輸稅を拂つて支那に輸出するよりも、どれ位經濟的に有利益であるか判らぬ。そういふ方法を講じて支那に綿布を賣り、綿織物を賣るといふことに付いて日本の資本家が考へなければならぬことであらうと思ひます。之はしかし既に上海とか青島に於て一部實現を見て居るのでありますが、更にその他の方面に於てもモット考へたらよからうと思ふのであります。そういふ見地から致しますると、南洋にも新嘉坡附近にも、濠洲にも幾多有利の投資地があるやうでありまするから、どうか日本の資本家が徒に國內に蟄居せずして、眼を廣く海外に放つやうに致したいと思ふのであります。

人事消息

▲澤村完次郎氏(群山府尹)廿七日午後十時京城驛發赴任の由
▲佐藤仁太郎氏(新任全州郡守)二十六日夜京城驛發赴任
▲久木村十郎氏(第十五師團參謀)同夜平壤より家族同伴驛山着

佛人を訴ふ

フ、エッチ、フック(は鈍山經營…)…[illegible]

眞晝中の泥棒

[illegible]

大邱署長更迭

任慶尙北道警視 道警部 小野英勇 [illegible]

標準時計 歲暮大賣出し 景品券附
自十二月一日 至十二月三十一日
京城本町 村木時計店 電話本局四一七番 同 一六六番 振替京城三九〇番

京日案內
公債 恩給 募集 招聘 貸間 買掛 黑燒 ほね 貸家 事務 退官

タンセキ改良劑 呼吸器散
特長 一、祛痰、鎮咳ノ效驗顯著 二、頑固ナル痰モ速ニ治癒シ 三、呼吸器ヲ健全ニシ抵抗力ヲ强ム
主効 ◇かぜのたんせき ◇肺病のたんせき ◇喘息のたんせき ◇のんどはれ痛み ◇小兒の百日ぜき ◇音聲かれ出でず ◇其他呼吸器病一切に用ひてタンを去り喘咳を鎭め、夜間安眠するの特效あり
本舖 大阪 丹平商會藥房

お正月料理に…日之出印鰹節 よい贈物で…日之出の鶴 松井 グリーンピースなど…一罐あれば幾通りもの お料理ができます… 發賣元 株式會社
C112

大勸業用 四十四吋型帶鋸機械
本機ハ兒今弊所獨製機械ニシテ普通四十二吋型ニ比シ能率ハ勿論總テノ點遙カニ優秀ナルニ係ハラズ取リ扱ヒハ却テ輕妙ナル長所ヲ有ス
大阪市外豐崎町南濱百十番地 大塚製材機所 電話長北一一三八番 振替大阪二九三三番

名酒 澤之鶴
かはる紅葉は 酒ではないが 惚れて重ねた 澤之鶴
京城長谷川町 佐藤牧商店

…横濱の商子の土地問題で平林龍助と…の所謂神決等でその道の實業家佐…の方に名を賣つて居るフランス人エ…
…及び檢事局で取調べ中であるが事件の内容は昨年三月頃フックは安田に對しフランスボルドー市の…
ツクの妹に當るので同人を通じ二千圓を提出し更にトーサン會社の東洋代理店にしてやるからとて五…
…原料を卒與し直に實業に…と手したいとて同氏の同意を得…
…

奥大將に！
宮中杖を許さる
元師は壯者を凌ぐ元氣

出征の役には第五師團長として日露の役には第二軍司令官として旅順山を始め各地に轉戰武勳赫々たる陸軍大將元帥奥保鞏伯は弘化三年生れで丁度八十歳は米壽の高齢に達するので畏き邊りの特旨に依つて來春より宮中に參內の節は名譽ある宮中杖を差し許される旨御沙汰ある筈牛込の元帥邸を訪へば文字通りな壯者を凌ぐ元氣で元帥も擬近耳疾に惱み副官の茂呂大尉が代つて語る

元帥は普通の談話では能く聞き取れぬ程になられたが他に異狀はなく令息保雄少佐夫婦と同居せられて閑寂な日々を送られて居る保雄（一七）と同（一五）の保英（十三）すみ子（一〇）の御孫さん達を相手に樂しい日を送つて居ますが全くの堅い武人氣質から世間の集會等には御出掛けありません暇さへあれば漢籍を耽讀されて居ますと（東京電報）

帝國ホテル劍舞事件
無罪の判決

米國の排日に憤慨して帝國ホテルダンス場で劍舞をやつた浪人團大郎、中澤直治の兩名に係る業務妨害事件は東京區裁判所で審理中のところ外人に對し危害を加ふるものならざることが判明したので無罪の判決があつた（東京電報）

郵便局の窓口から見た
暮の景氣
受入れは二百萬圓減　拂渡高は二百萬圓増

京城郵便局窓口に於ける歲末の金融狀況を聞くに一日より二十五日までの受入は昨年に比し二百二十五萬圓減を示して居る。之は震災後に於いて銀行預金者が振替貯金を利用して內地へ送金した爲昨年末の受入が著しく增した爲め關係もあるが、一面に於ては今年の不景氣を明かに物語つて居るのである。

るが特に振替貯金の發達につれて局待拂渡が激增したのは注目に値する。貯金は京城を中心として約百二十局所間の資金授受關係を見るに資本交附高百十萬圓で昨年に比し八萬圓を減じて居る。之に反し過金として送つて來た金高は七百八十六萬圓に上り前年に比し百五十萬圓を增して居る。

之に依つて見るに窓口關係では受拂總額の上に於て優に三割の增加を示して居るのみであるが貯金關係では地方局所の受入增加の結果一割九分の增率を示して居る

拂渡高は七百二十四萬圓であつて昨年に比し二百二十五萬圓を增して居る、その主なるものは手形の交換に依る拂渡增加である。

二人組の泥棒
檢事局送り

黄海道海州生れ當時鐘路府龍井里居住無職三石李成七（二〇）は平安南道… れ當時鐘路府府新米里無職五犯朴…と共謀して本年九月十五日夜…府外恩恵木澤之助の…に忍び入り林檎四百…時價約八圓を竊取したを手始めに引續き十二ところ他の…

新任鐵道局長池田秀雄氏と夫人（昨夜京城驛にて）

東三省
赤化計畫
カラハンの魔の手

【奉天二十六日發電】カラハンは張作霖の留守中なるを幸とし東三省を赤化すべき積極的計畫を樹て北京大學の某教授を奉天に派し、た該教授は先づ地の耶蘇教學校學生を說き該學生二名は二十日間校內に於て演說をなしたるより學校は右二名を退校處分にしたところ他の學生…は北城内各學校生…

繋がる囚人
たゞ一人

この物騒な世の中に一つの刑務所に囚人が一人づゝしか居ない國がある、と云つても誰もほんたうにしないかも知れぬが事實あるのだから面白い、しかもその國がモナコのやうな小國ならまだしも世界の大國フランスである。フランスには現在六十一の刑務所があるが囚徒も六十一人しかゐないので一つの刑務所に一人の囚徒しか收容してゐない、そこでどの刑務所でも囚人よりは吏員が多く囚徒一日の勤めは典獄の爲めにほんの一寸した用を足してやるだけでいつも看守達とカルタをやつて暮してゐるとは嘘のやうな話……

關東艦長退院

香川會議は年内に終了特務艦關東艦長島野中佐は同艦が遭難した際、四肢に負傷し舞鶴海軍病院に入院加療中であつたが二十六日午前退院した同氏は二十七日開催の特務艦關東遭難の査問會議に於て開かれる會議の審なるが健康恢復を待つて會議を開き年内に終了すると（舞鶴電報）

…七日までに府內外に亙つて狂暴…狙ひ強盜並び窃盜極まる手段で十一ヶ所三十件數百圓を掠奪して居た怪漢が鍾路署に探知され十六日逮捕取調中の所二十五日一件書類と共に京城法院送りとなつた（鍾南通）

…徒…盟休校せんとし教務課は…の意外に驚き善後策に腐心し今更ながらカラハンの赤化宣傳の徹底に驚いてゐる

慶南道民
有志大會
列席者約千名

慶尚南道民大會は府郡代表者の内容が…その必要あり開會一時間前に於て…名の周旋をなすやう申…り道民有志大會と改名して午後

三時漸く開會するに至った來會者約一千名馬山府より七名各郡より二十四名出席した。經過報告の後代表者の演說あり各府郡の出席者も熱辯を吐いたが中二名は中止を命ぜられた、午後七時閉會道路整理及馬山移轉に反對すと決議して無事散會したが大會の演說中過激に流れた馬山府松本太造河東郡郭某の二名は警察署に檢束せられ結果のみは十二時歸されたが松本は遂に釋放されなかつた

三百の陸軍將校が
馘首されて失業者の群に
當局では全國的に離職軍人の求人開拓デーを行ふ

行政整理による陸軍將校の淘汰はこの程發表され待命になつたものは陸軍中將以下三百二十名で中將級が七名、少佐級で待命になつた數が一番に多い、此の三百二十名の中から食へる人が五六十人で、あとは失業者の群になつて職業紹介所の厄介にならねばならぬ人達だ此度の淘汰の上更に今度の整理をしたので悲哀な者では大正七年以來再三の淘汰の人の始末に弱り切つてゐる、軍人以外の役人だと何うにか民間に潜り口もあるが、軍人になると餘りに片寄つてゐるので少々融通さへ利かぬ者が内に職業紹介部まで設けてあるが、一向に成績があがらずその上更に明年四個師團廢止に依つて二千四百名からの將校が淘汰されるわけで、是等の軍人を如何に救濟するかに就て人事課の寥々少佐は語る

今度の陸軍淘汰は實際骨を削る樣な狀態で優秀な將校が幾人も軍人生活から離れて職を求むるのだが民間で軍人だと何う言ふ譯か使つてくれず當局としても以前にやつた實業講習會とは違ふ類の異る獨立自營に必要なる智識を與へる爲めに適當なる方法を講ずる方針で一方中學教員の養成は續いて行ふことにし社會局とも關係を結び、近く全國的に離職軍人に對する求人開拓デーを一に濟やる考へをもつてゐる』と（東京電報）

運轉手へ賞與

…の本年に亙り各郡邑面を連絡する自動車の運轉手は現在四千餘人の…の一般もあるが此の内職務上…般に注意して居るが此の内職務に…百里、百十八線路の多きを占め運轉手の地位は過去に…らぬ之が職責を以て…あるに至つた事故も少く…模範として…運轉手及び助手に對し年末賞與を給與する事とし二十五日…を以て總計約一萬圓を自動車業者を通じて交付したが受賞者數五百名に達すると

鐵道從業者
一月十日表彰式

鐵道局では來年一回朝鮮全線の鐵道從業者表彰式を擧行する事となつたので來る一月十日本局特別室で…四年度の職務精勵…表彰式を擧行することとなった

…一番地食料雜貨商…友人の留守中同妻が…たるを幸ひに…

【東京電報】久保田鐵道局長…十五日午前九時…出發九州地方旅行…を訪ひ…

…月五日國境の豫定…住井辰男氏（三井物產京城支店長）二十九日出發九州地方旅行…一月八九日頃歸城

…鐵道の異動…道警部…岩井…平安北道…任道…

香料その他十數種
贅澤品目中より削除

贅澤品關稅改正に付、大藏省は今回政府案を得來る議會に附し決定の上、本議會に提案の豫定である內容は秘密なるも品目は香料其他十數種に亙り現行贅澤品目中より削除するものなりと（東京電報）

杉浦翁の薫陶を受けて
氣の荒い中學生を
十數年間教育した加藤京中校長

新任京城中學校長加藤常次郎氏を府內臨昌洞總督府官舍に尋ねる、加藤さんは故杉浦重剛翁の鄕里に寄宿し同門生大町桂月、先輩鈴木小波、江見水蔭氏等と共に杉浦翁の薫陶を受けた事がある、氏は語る『私が作業繁崎嶇の校長は自分の先輩で三十三年山形縣立中學で自分が始めて教鞭をしてゐた時柴崎先生は佐賀縣視學から轉任して來られた、當時自分は杉浦先生に呼ばれ山形中學に猛烈な校長排斥運動がある、から加藤君治氏を校長に、私が次席で騷ぎを鎭めよとの命を受け三

十二年六月赴任した、處が一時納まつたが八月に加藤君治校長が赴任すると生徒は更に頭をマゲ出して來たので柴崎氏が更に佐賀から轉任して來られた、自分は二十八年の教育振の時など十幾年間を北國の氣質の荒い生徒と九州の氣質の荒い中學生をのみ取扱つて中學校長で暮して來た』窈窕を云ふと氏は顏面に微笑を浮べて『君文部省でもこの上ない醜男だよ、卒業式の時は生徒が顏むから餘儀なく一緒に這入るが寫眞ばかりは勘辨して貰れ給へ』と逃げた

渡邊さんを斬つた分島
假出獄で歸る
出迎の者と自動車三臺に分乘して

昨年夏長谷川町朝鮮ホテル前の大道に於て大日本國粹會朝鮮本部長渡邊定一郎氏がホテルより自動車で歸途を擁し乾分二名と共に同氏を襲ひ慘劇を演じて捕はれ懲役三年に處せられ入獄中だつた國粹會朝鮮本部長分島周二郎（三七）は二十六日午後五時突然假出獄となつたので之よ

り先同人の一派の者等は當局者に假出獄方を運動しつゝあつたが今回漸く効を奏し假出獄を見るに至つたものである諸右に出合せた一派の面々十餘人は自動車三臺に分乘し京城刑務所の門前に詰かけて同人が出獄するのを迎へ其の足で一物を齎し寫眞に黃金町一の一九二の自宅に落ち着つた、迎へに來た者は直接同人宅を訪ひ奧の二階を明け放げて一同と歡談中を訪ねると快よく語つた『どうも色々御世話樣になりました、お陰樣で意外に早く出獄することが出來ましたことは何とも御禮の申樣がありません、今後の事へなり方針に就いては熟考した上のことですが更に再國の爲め盡す心がけは深く決して居ます、渡邊君とは刑務所で先般會ひましたが同君に對する私の今後の態度も周圍の事情に任せて行く積りです』

と同人の顏色を一見の諸等に通すべく各方面に打電し一同分島を圍んで更に祝酒でよかつたと祝賀祝宴を張つた

久しぶり自宅に寛いだ分島（向つて左）

三十歳以上でも
自由結婚は出來ぬ
原則として他迄父母の同意必要　民法改正の具體化

臨時法制審議會の淳風美俗に關する特別委員會に附託されて居る民法中親族、相續兩編の改正案は多年に亙り審議中であつたが最近漸く成案を得たので

來春早々

總會に報告するの運びとなつた右委員會案によると我親族相續兩法は去る明治卅一年之を改正するに當り繼承なる個人主義を輸入加味して我國古來の家族制度を破壞するに至つて居るので今回の改正を機として家族制度の本旨に背かさんとするを以て眼目と爲し兩編に亙つて鋭く改正を為さむとするもの…へば其の所謂

自由結婚

の職ある男子滿三十歳女子滿二十五歳以上の者は民法第七百七十二條第一項の但書に依り同項前段の命ずる父母の同意を要せずして結婚し得る現行法規を改めて右但書を削除し…

家事審判所

原則として…同意を要する…しめ例外として…は結婚に際し…の同意を得難き際には…より實施…（假稱）に出訴し得る事となつた…の全部に亙らず…法律上の…大變化…であ
る（東京電報）

母子三人
鐵路の錆
夫の罪を苦にして

二十六日午前六時四十五分京城發下り列車が進行中府內鍾路附近を大阪驛前の…子三名づれの者が飛び込み自殺を企て四散になる男が…女が…に…生命をとりとめたが…で他は即死した、附近の者が…まつて顏を見たところ…の…銀行拂込金詐欺事件の犯人…の妻…長女…子（三）と判明した…は…刑務所に收容中である（大阪電報）

ある、依つて…此の…の日を…期して…へ…参加すべし」と云ふのであつたが…したので…更に…に…

…商品切手賣買…三越、明治屋…ちしや、大和屋…本町二丁目…文化まんじゅう店…本三〇七七

…の…を防ひ同樣の…が…のことで一時…を驚かせた（東京電報）

野外騎乘會
一月五日擧行

來る一月五日京城實業家…乘馬會…に依つて野外騎乘會を擧行する由で希望者は左の要項で十二月三十日までに軍司令部…に申込まるべしと
一、集合五日午前九時三十分
一、行程　四里以内
一、會費一圓當日持參（乘馬のない人には乘馬を貸與する由數に制限あり）

襲撃された尾崎氏
乘馬で國府津へ

…黨政友…は…しからぬと鐵血…派の壯漢に襲はれた尾崎行雄氏は二十六日…時…馬姿も勇ましげに…氏…の二人を伴ひ…として…を…旅についた…の…に…を…探り…を…であるが…に一泊…國府津に…に入り…月…日まで…すると…に…犯人…の上…も…の…に…た

傳票を變造

…數日前…大田府…田秀三郎氏方へ…が…ことを…の傳票に九十…を…と日方を…した…して…りの…かんとした…し…中なるが…は大田郡…

貴族院へ
壯士四十名
とんだ人騷がせ

…開院式も終へたころ…壯士の一隊が…

…

一、銘仙　座蒲團　仕立上り　五枚　金十九圓五十錢均一
一、仙臺平　御袴　仕立上り　一着　金十七圓五十錢均一

二つの特價品
すぐ間に合ふ
京城本町　ちゝやめ

特約漫畫　マツクグーフス泥棒探險の巻（3）

謹告

八千代生命は大家族主義の信念に依り、生命保險を經營し、加入者の福利を增進するため保險金支拂廿四時間主義を實行して居ります。加入者に萬一の事があつた場合は、一切調査をなさず、文句を云はず、廿四時間以內に保險金の全額を支拂ます。
私共はこの八千代生命の代理店として、保險の契約より保險金の支拂に到るまで一切本社の分身たる權限を以てお取扱致します。從つて私共のお取扱申上げた保險には絕對に支拂上の苦情がありません。

保險種類
普通終身保險◇子寶保險
普通養老保險◇少年少女保險
利付終身保險◇貯蓄保險
利付養老保險◇月掛保險

御注意　保險加入御希望の方は最寄の代理店へ御一報次第直に參上御世話致します

八千代生命總代理店
忠淸南道論山郡江景面中町二六　江景總代理店　酒井一露
慶尚南道釜山府草梁洞　茂榮總代理店　友近彦次郎
忠淸南道天安郡天安面邑內里　天安總代理店　村上市郎
京城府龍山漢江通一六　龍山總代理店　中崎助太郎
平安南道鎭南浦府明治町三六　鎭南浦總代理店　五島榮藏
慶尚北道金泉郡金泉面山上商會內　金泉總代理店　山上三樂

八千代生命代理店
（各地代理店一覧）

雲を破る　（32）

山田松琴作　清水三重三畫

夢を想ふ（五）

安藏は昨夜偶然お杉に遇つた。お杉はお藏に呼附かつて使に出た歸途であつた。安藏も日雇に行つて仕事を了つての歸途であつたが、お杉に遇つたのを幸ひに、氣にかゝつて居る喜久野の事を聞ふた。

お杉は、

『そりや個實にお氣の毒なんですよ。旦那も奥樣もあんまりですから私、誰かに云つてやりたいと思ふ事があるんですけど、迂濶とお喋りして、あとで彼是してもいけないと思つて、まだ誰にも云はないんですけども錦やさんなら大丈夫だから何も彼も話しますがね話しするだけでも涙がこぼれさうですよ』と云つて喜久野が歎つて以來の事を悉皆と話した。そして

『今日だつて、私が些とばかしの氷を貰つて、お額を冷やしてお上げしたら、喜久野樣は、泣いて喜んで居らした程ですよ。それだけでも、喜久野樣が、どんな悲慘な日を送つて居らつしやるか、大概の察しがつくでせう』と云ひ足した。

安藏はむりくとしてその話しを聽いた。

『畜生ッ。義理知らず。俺たちも夫婦ッてえのもあるが、あんな鬼みたいな夫婦も、世の中に澤山には無えだよ。默つて放つて置くと、まだどんな事を爲るだか分明ん無え。終へには、喜久野樣を責め殺しとしまふだか分明ん無え。俺今から喜久野樣に行つてやるべえ』斯う云つて彼は駈け出しさうにした。

それをお杉が制めた。

『今夜行つても駄目ですよ。旦那は町の寄り合に行つて居らつしやるんだし奥樣は居らつしても、旦那が居らつしやらなきやあ、駄目な事ッこは無いんですからね、それに私と一緒になつちやあ直ぐに私のお喋りが了解つちまふぢやあ

りませんか』

安藏は不承無精に、

『龍太郎は居ねえだか？それぢやあ明日まで堪忍して與れべえ』と、拔け拔けしたやうな表情で云つて『俺、お前に頼むだよ。どうぞ喜久野樣の身に氣いつけて進げて與んろよ。誰も身方の無え處で苦勞して御座らつしやるだからな』些つと手を合はすやうにした。

それを見て、お杉は羨くましい氣になつた。自分で能るだけの事は必然爲ると云つて別れた。

安藏はお杉に別れて自分の家へ歸つたが、悲觀して居て何も手につかなかつた。食事をしても何の味も無かつた。寢床へ入つても眠れなかつた。明日は龍太郎とお藏とに會つて彼等の暗膽を聴すやうな強い事を云つて、彼等に反省させなければならない。それには、どう云ふ風に云つたら好いだらう加減で、そして、彼等を直に屈伏さすやうな事を云ひたい……と、彼は考へた。が、彼には然うした言葉を見出す事が容易で無かつた。職業に用ゐる言葉を考へくして居る間に睡眠しくなつて來て、遂には氣がいらくした。蚊帳の中で、胡坐を組んだり横になつたり悶掻きながら、夜を明かしてしまつたのであつた。

彼は寢床を出ると、例日の通り顔を洗つて、位牌に線香を供へると、直ぐに煙草を掻きこんだ。其から彼は暫らく考へた。火の消えてしまつた煙管を啣へて、煤の下がつた向ふの襖を見つめながら、可なりの間首を捻つて居た。

彼が家を出たのはもう八時を過ぎてゐた。

彼は龍太郎夫婦が朝の食事を濟ます時間を見計らつて居たのであつた。

澤山の家まで來た彼は些と立ち停まつた。そして、家の様子を窺つた。

店には伊助がパッとしない態と跪えて帳場を覗いて居た。

『お早う』と云つて安藏は内へ入つた。

伊助は驚いた樣な顔で彼を見た。

『旦那御座らつしやるだか。俺些つくら會ひてえだが』安藏は奥を覗きながらいつた。

『旦那かね？。何の用だ？』伊助は好まないらしい顔をした。

『何の用だか旦那に會つたらわかるだあ』安藏は不氣なくいつた。

『用を云はなきやあ取次げないよ』伊助は躊躇いた。

『取り次がねえ。ちやあ俺が直接にあつてくるべえ』

『勝手に奥へ行く權利がお前にあるのか』

『お前が取り次がねえからよ』安藏はつかくと中庭の暖簾をくゞらうとした。

勝手の方から顔を見るやうに出たのは喜久野であつた。

俳句　内藤鳴雪選

題『萩』—五—

○靜けさの果てから出たり萩の月　京城　歌醉

○露しげく萩の裾を折ねけり　金堤　碧水

○古池にうつりて萩の戰ぎかな　京城　洞山

○淋しさに寺訪へは萩の亂れけり　同　古郎

○干してある晒し木綿や萩の原　同　米子

○花筒や壘の上のこぼれ萩　一天樓

○ともすれば鬪ふ鶏や萩の散る　同　舌人

○白萩に蝶低く來て止まりけり　平壌　朴堂

○縁目にそこゝ散りぬ萩の花　京城　庭月

○時雨るゝ庭一ばいのこぼれ萩　安中　朱郎

○此の浦の由來話や萩の寺　京城　吐月

○鵙のついばみ呼ぶやこぼれ萩

○掛け古りの名もなき軸や萩の花

○右左ながれもありて萩こぼる　大田　松子

○朝月や萩こぼれ浮く寺の池　大邱　鳳山

○裳裾れに雀子走るや萩の花　清州　梧竹

はいく

しぶ茶・柳誌復活

永らく眠つて居た龍山しぶ茶川柳社機關誌は、此の度新進作家を多數むかへたるを機會として來る大正拾四年一月號（中旬發行）より再び復活する事になつた。誌内諸先輩を初め内地諸名士の指導に據き内容を充たし半島唯一の現代表的機關誌として恥しからぬ柳誌を發行すべく同人相謀つて準備を急いで居る。因に一般募集題は左記の通りである

句數一題十句以内用紙別紙

賞品三才是賞

住所氏名雅號明記

投句所　京城府黄金町三丁目一六四ノ六　進藤二葉方

▲一月號課題一月五日締切厳守

先生　京城　横山巷頭子選

細　京城　柳健寺土左衛門選

雅吟　龍山　島田赤鳥選

▲二月號課題一月十五日締切厳守

樂守　大阪　岸本水府選

光　仁川　吉木右禿郎選

雅吟　龍山　島田赤鳥選

半島い版示

△朝鮮（十二月國家の疑問と勤儉貯蓄の必要（守屋榮夫）歐洲に於ける農業衰退の原因に就て（へ渡邊豐日子）洪耳鎔の事蹟（松田甲）其他讀物多數（三十五錢朝鮮總督府）

△朝鮮佛教（十二月）十錢京城長谷川町一七朝鮮佛教社

△同民（第六號）河田嗣郎氏の『思想の推移に伴ふ經濟組織の改革』佐藤小藏氏の『日米問題と日本國民の使命』其の他朝鮮の各方面に渉る記事満載（二十錢

新刊紹介

△京城若草町三五同民會

△金剛（臨時增刊號）新井白禪氏首の『新年禪話大吉祥三昧』を編輯されたもので年頭三讀を要する大文章である（七錢京城大和町三ノ二六曹洞宗本山別院）

△警務彙報（十二月）武道の師首に就て（三矢警務局長）國難來の意味（工藤重雄）人性の目標（決内式恵）其他警務に關はるもの必讀を要する記事より社會家庭に渉るものまで滿載さる（二十五錢朝鮮總督府警務局内朝鮮警察協會）

△京城通報（十二月）年二回京城本町二ノ七一京城通報社

△朝鮮文朝鮮語講義録（一ノ四號）朝鮮語の研究は實際に於いて困難である、朝鮮語の發音が頗る難澁であるばかりでなく甚だ錯雜で孰れが是孰れが非と定めかねる場合が多い、本録は初學者にばかりでなく既學者に取つても是非一讀の價値がある（七十錢　京城府貫鐵町三ノ三〇、朝鮮語研究會）

△支那問題（十二月號）第一革命の延長と臨時執政府議增『支那史上から見た革命について、北京に於ける石炭業など（五十錢　北京東城豆腐巷十七、支那問題社）

△遞信時報（六十二號）勞農露國の經濟政策と工業、露古大觀、ハルピン市況など（五十錢　北滿ハルピン商品陳列館）

△同學會々報（十五號）、木田博士瑞陳姐設記念號）非賣品　水原勸業模範場内同學會

▲我觀（新年特輯號）『世界の國家的階級』『人類生活狀態』『浪人と失業者』『普選院改革の思想的背景』戲曲『泉見十郎太』など政治經濟、思想、文藝に亘り研究本位の雜誌である（六十錢　東京市麹町區内幸町一ノ六日新ビル内我觀社）

▲大阪銀行通信錄（第三二七號）五十錢、大阪市北區中之島一ノ二九大阪銀行集會所

▲新聞及新聞記者（十二月上旬號）三十五錢　東京京橋區南鍋町二ノ五新聞研究所

▲新聞時論（十二月號）四十錢大阪市外東天下茶屋中通新聞時論社

▲化學工藝（十一、十二臨時合併號）六十錢　橋生市下久方町二三一、化學工藝社

▲蒲田スタヂオ（新年號、誌代十九主發）三十錢、東京市京橋區山下町十一、動入社▲帝キネマ週報（第三號）非賣品大阪市南區櫻町四ノ四三、帝キネマ宣傳部

▲文藝（新年特別號）五拾錢、東京市牛込區納小川區二ノ四、文藝社

▲東京商業會議所報（非賣品）東京市麹町區有樂町一ノ一東京商業會議所

讀者らん

又々豆腐が一錢値上げした大豆一升二十五錢として豆腐十丁出來るそれを九十錢で賣るのは不當利得ではありませんか（下級官吏）△不親切の院總監に瓦るやうな惡末の階答はお互にやめませう他人から障つたお歲暮のノシ紙だけ替へて他へ流用するなどは世に無意味でせう（官吏の妻）▲御成婚の前から映寫されてゐた府營洗濯所や觀覽場グラウンドは一體何年後に出來る計畫でせう傍觀して居るがシビレが切れます（府民）▲京畿道警察部應務に入る手續及提出先は何の際に出したらよいでせうか（仁川意弱の女）▲スケート場としては東大門外安甘川操留地前の飯田スケート場は一番勝つてゐる（同好生）▲廿三日午後四時頃鮮銀前で電車に乗る際荷物を落された婦人の方へあの際は混雜の爲め私と衝突した故と心付かず失禮致しました（龍山春田生）

りん病

さ消滿は病りん

武性も慢性も只一劑で奇妙にヨナル他に類なき専門薬あり切手三錢送れば秘密に送附す

名古屋市中區流川町　小栗作造

麻雀カード

支那が生んだ世界的家庭遊戯

麻雀は一種の官職を傳ふ面白い遊戯である

寫眞說明書付　特價金三圓八十錢　送料二十錢

麻雀の研究

御注文次第參考實費配付

京城黄金町二丁目　家庭娛樂研究社

振替京城一三六八〇番

特約販賣

京城日報代理部

京城本町二丁目

日之出商行

振替京城四〇二番

演藝案内

黄金館　帝キネ作品　日本・歐米　ゴーモン週報七十五號　小ゆ時代　當る二十三日より　喜劇　△活劇　空中ローマンス　全六卷　松竹作品　悲劇　水色　時代　尾上松之助　片岡市十郎　全八卷

喜樂館　京城本町一丁目　電話二九三番　當る二十三日封切　東亞特別提供　△忘年特別映畫　日活新社作品　名篇　大阪朝日新聞懸賞當選　燃ゆる渦卷　全二巻　悲劇　前篇　（解說）竹本國夫、櫻田耕作

大正館　松竹　共營　每日　晝夜

果報者　全六卷　深澤子

光の惠　全六卷

お新　全七卷

雷　全五卷

中央館　東亜キネマ　マキノキネマ

我に敵なし　全六卷

關の五本松　全六卷

浪花館　一月一日より　青葉會　安來節　出雲富士　外色々

クラブ白粉

高尙で美しい　クラブ洗粉

クラブ美身クリーム

アレ止の美身料

森永ビスケット

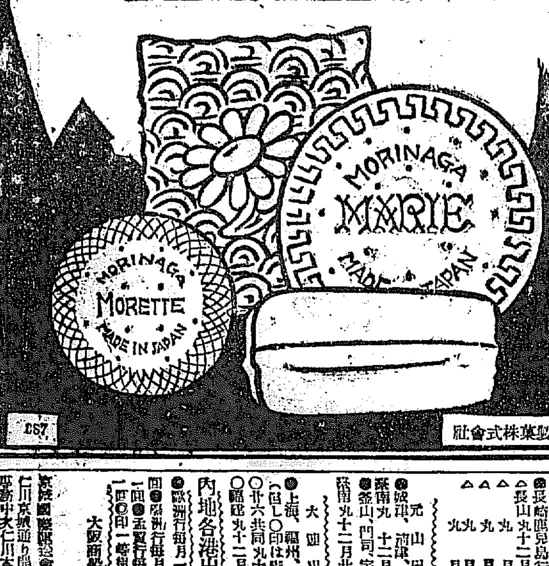
四大逸品

マリー

フローラル

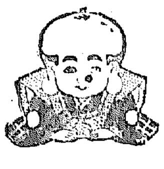
ハーバートクリーム

モレット



森永製菓株式會社

今日の買物は



福助足袋

世界的乳兒榮養料!!

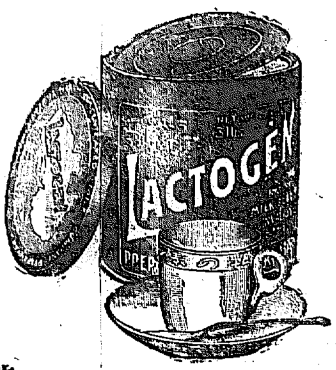
吹く風にも

肩をすぼめる冬が來た……この寒さに負けず快活にスクスクと成長する赤ちやんの養ひの糧は母乳に殆んど等しい成分を有ちて發育に成長保健に重要な榮養素を含む申分のない品質を備へてる粉末純乳ラクトーゲンであることは澤山の實蹟が證明してゐます。

粉末な純な乳

ラクトーゲン

お湯さへあれば何時何處でも新しいお乳となる



乾卯食料品株式會社

本店　大阪市東區伏見町二丁目

支店　東京市丸の内ビルヂング内

說明書御申越次第進呈

N308

大阪商船出帆

仁川出帆（群山木浦經由）

△大阪行

▲伊奈岐山丸十二月廿日午後二時

▲蘇州丸十二月十六日午後三時

△第二靈海丸十二月十七日午後三時出

△靈南丸十二月廿日午後三時出

△安心丸十二月　七日午後三時出

▲長崎鹿兒島行

△長山丸十二月十五日午後三時出

△丸　一月　五日午後三時出

△丸　一月　日

△丸丸　一月　日午後三時出

元山出帆

●城津、清津、雄基行

●蘇南丸　十二月十六日午後五時出

●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行

鎮南丸十二月廿二日午後五時出帆

大連出帆

●上海、福州、基隆、高雄行（但し○印は青島寄港）

○廿六共同丸十二月十五日及四時

○福建丸十二月廿四日午後四時出

內地各港出帆主要航路

●歐洲行每月一回●南米行一年十回●孟買行每月一回●北米行每月一回●南洋行同一回○印一等與旅客航路

大阪商船株式會社仁川支店　電一一〇二〇

京城國際通運會社支店電一一九〇番　仁川京城通り問屋旅館電一六八番　京新中大仁川本町國田組電四二番　浦町仁川港町國田組電話四三二番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社　電話長光化門　一一八一八四〇番　一二六五番

●釜山支店　佐藤町　電六四四番

●元山支店　海岸通　電一〇二番

●仁川出張所　海岸町　電三五一番

●京城代理店　蓬萊町國際運送　電話一七〇番

○元山代理店　吉田運輸會社

清津丸　一月　二日　大阪行

麗南丸　一月　六日　下關行

基雄丸　十二月廿九日　江原道行

立神丸　一月　三日　敦賀行

平壤丸　十二月廿九日　清津直行

京城丸　一月　一日　清津行

京畿丸　一月　七日　雄基行

釜山丸　一月　四日　浦鹽行

○釜山代理店　大池回漕部

新義州丸　十二月廿八日　東京行

天安丸　十二月廿九日　大阪行

丸　月　日　大阪行濟州島經由

京畿丸　十二月廿九日　下關行

ひより丸　十二月卅一日　鎮南浦行

京畿丸　一月　四日　北鮮行

山釜丸　一月　二日　浦鹽行

平安丸　一月　七日　上海行

慶城丸　一月　三日　濟州島行

忠清丸　十二月廿九日　江原道行

鏡城丸　一月　二日　濟州島行

統營丸　十二月廿八日　木浦行

○木浦代理店　山野回漕店

天安丸　十二月廿八日　東京行

ひより丸　一月　十日　大阪行

新義州丸　十二月廿九日　釜山行

公州丸　一月　二日　濟州島行

慶興丸　一月　二日　多島海行

全州丸　十二月十八日　仁川行

ひより丸　一月　一日　鎮南浦行

平安丸　一月　三日　釜山上海行

○仁川取扱店　堀回漕部

芝浦丸　一月　七日　東京行

ひより丸　一月　八日　大阪行

奈川丸　一月　六日　長崎三角行

ひより丸　一月　五日　鹿兒島行

全州丸　一月　二日　鎮南浦行

豆満丸　一月每奇數日　海州行

政德丸　一月　三日　木浦行

會寧丸　十二月廿八日　安東大連行

平安丸　十二月廿九日　上海行

內外科（入院隨意）　岩田病院　附屬　沃度注射院　長谷川町一二〇

朝鮮の阿片制度 ……